

「超高速ネットワークを利用したアジア遠隔医療プロジェクト」TEMDEC (Telemedicine Development Center of Asia)活動報告：第15巻

<https://doi.org/10.15017/4475230>

出版情報：「超高速ネットワークを利用したアジア遠隔医療プロジェクト」 TEMDEC活動報告. 15, 2019-03. TENDEC Office
バージョン：
権利関係：



4. イベント概要

4-1. プログラム

#896 平成 30 年度第 1 回日本東洋医学会福岡県部会 2018.07.08

平成30年度第1回 日本東洋医学会 福岡県部会 〈宮崎県部会と合同〉
日時 : 平成30年 7月8日 日曜日 13:00~16:00
本会場 : 九州大学医学部コラボ・ステーション | 福岡市東区馬出 3-1-1

テーマ: 痛みの漢方・痛みの鍼灸

教育講演Ⅰ 腰痛・関節痛に対する漢方治療
麻生飯塚病院漢方診療科 診療部長
井上 博喜

教育講演Ⅱ 「痛み」に関して鍼灸を漢方の臨床に活かすポイント
針灸「高野」 代表
高野 義章

教育講演Ⅲ 痛みと漢方―神経障害性疼痛に対する作用
九州大学病院 薬剤部 准教授
江頭 伸昭

#905 第20回九州胃拡大内視鏡研究会 2018.08.04

第20回九州胃拡大内視鏡研究会

2018年8月4日(土) 15:00~19:00

レソラNTT夢天神ホール

福岡市中央区天神2-5-55 レソラ天神5F TEL 092-781-8888

代表世話人：八尾 建史 (福岡大学筑紫病院)
 病理コメンテーター：岩下 明德 (福岡大学筑紫病院)
 八尾 隆史 (順天堂大学)

テーマ：『胃型の高分化腺癌』

代表世話人講演	「九州胃拡大内視鏡研究会10年の歩み」 福岡大学筑紫病院 内視鏡部 八尾 建史
ミニレクチャー	「胃型・高分化腺癌の病理学的所見」 福岡大学筑紫病院 病理部 田邊 寛
教育講演	「内視鏡医に役立つ生体光学の基礎」 オリンパス株式会社 後野 和弘
症例検討	内視鏡医、病理医によるディスカッション

～代表世話人メッセージ～

21世紀に入り、上部消化管拡大内視鏡が一般の臨床でも容易に応用できるようになりました。しかし、胃は食道や大腸と異なり、拡大内視鏡所見が大変複雑です。統一した用語に基づき討論する場が必要と思い本研究会を開催しました。本会は、VS classification systemに基づくMESDA-Gの診断体系と用語を用い拡大内視鏡の診断を恒常的に行う先生の参加を原則としています。本主旨に賛同頂き、胃の拡大内視鏡に真摯な興味のある先生方に参加して頂きたく存じます。

また、『胃拡大内視鏡よろず相談コーナー』を設けました。よろず相談コーナーは、診断に困った症例について、内視鏡画像と生検標本だけでも持参して頂ければ、内視鏡医と病理医が相談に乗るというものです。症例を持ち寄りみんなで考えることが研究会の本来の目的です。初めてのご施設のご参加をお待ちしています。気軽に応募して下さい。

今回は10周年を記念し、NBIの発明者・後野 和弘氏にも特別講演をお願いしています。また、オンライン中継で順天堂大学、大阪国際がんセンター、北海道大学を結び、更なる会の充実を図っています。みなさんの参加をお待ちしています。

- 参加申込：7月27日(金)までにFAXまたはWebでお申込み願います。
- 参加費：2,000円
- 演題募集：締切7月13日(金) ※詳細裏面

共催：九州胃拡大内視鏡研究会 オリンパス株式会社 オリンパスメディカルサイエンス販売株式会社
 技術協力：アジア遠隔医療開発センター

#922 日本小児循環器学会 遠隔配信セミナー 2018.08.19

遠隔配信シリーズセミナー 第1回

学んで救えるこどもの命

PH Japan プロジェクト

— 日本小児循環器学会 主催 —

開催日	2018年8月19日(日)
時間	午前の部 9:00～12:00(受付 8:30～ 8:55) 午後の部 13:00～16:00(受付 12:30～12:55)
会場	東京会場 ラーニングスクエア新橋6A(JR新橋駅徒歩2分) 住所:〒105-0004 東京都港区新橋4丁目21-3 新橋東急ビル 遠隔配信会場 北海道大学、筑波大学、京都府立医科大学、九州大学
参加費	無料(先着順にて受付します)
定員	東京会場:300名 北海道大学:120名 筑波大学:15名 京都府立医科大学:100名 九州大学:100名 ※各会場とも定員になり次第締め切りますので、お早めにお申し込みください。
プログラム	午前の部「小児の心臓病のみかた(注意点と対応)」 9:00～12:00 [医療関係者を対象にしています] - 先天性心疾患(チアノーゼや肺高血圧) 永田 弾先生(九州大学) - 後天性心疾患(川崎病や心筋症) 武田 充人先生(北海道大学) - 不整脈(胸痛や突然死) 堀米 仁志先生(筑波大学) 午後の部「知っておきたいこどもの心疾患」 13:00～16:00 [養護教諭など学校の先生を対象にしています] - 防ごう心臓突然死 救急車到着までの5分間に何をする? 犬塚 亮先生(東京大学) - いのちのおくりもの 臓器移植と学校生活 小垣 滋豊先生(大阪急性期・総合医療センター) - 心臓病の学校生活管理 運動制限ばかりが指導ではない 土井 庄三郎先生(東京医科歯科大学)

本セミナーは「2017年度GSK医学教育事業助成」を受けて開催されます。

PH Japan プロジェクト — 今後のスケジュール

平成31年2月	予定	東京会場、遠隔会場にて開催 詳細はWEBサイトにて随時公表されます。
平成31年8月	予定	
平成32年2月	予定	

WEBにて参加申込み受付中! ▶ https://supportoffice.jp/ph_japan_project

#927 第 12 回 日本東洋医学会九州地区専門医制度教育講演会 2018.09.16

第 12 回日本東洋医学会九州地区専門医制度教育講演会

開催日 : 平成30年9月16日(日曜日)
 開催時間 : 13:00~16:30
 会場 : 九州大学医学部コラボ・ステーション I 福岡市東区馬出 3-1-1

教育講演
 漢方薬のユニークな作用を担う
 薬理的標的

特別講演
 方剤運用の実際

東京理科大学
 薬学部 教授
 いそはま よういちろう
磯濱 洋一郎

福島県立医科大学
 会津医療センター
 漢方医学講座 教授
 みつま ただみち
三瀬 忠道

#933 第 10 回 フィリピン消化器内視鏡学会 (PSDE) - 内視鏡ライブ 2018.10.10

PHILIPPINE SOCIETY OF DIGESTIVE ENDOSCOPY
• 1976 •

**LIVE G.I. ENDOSCOPY CONFERENCE/
ENDOSCOPY ASSISTANTS' CONVENTION/
WEO-PET WORKSHOP**

WEO
World Endoscopy
Organization

ENDOSCOPYCON • 2018
PHILIPPINES

OCT 9-10 2018
MANILA HOTEL - #1 RIZAL PARK - MANILA
: (Nurses and Technicians) AENTOPi
Manila Doctors Hospital

OCT 11 2018
- BY INVITATION ONLY
WEO - Program for Endoscopic Teachers, (WEO-PET
Manila Doctors Hospital, 867 U.N. Ave. Manila

LIVE TELECAST
Asian Institute of Gastroenterology, India
TEMDEC, Kyushu University Hospital, Japan
Osaka International Cancer Center, Japan

International Faculty
Bret T. Petersen, MD - USA
Christopher Khor Jen Lock, MD - Singapore
D. Nageshwar Reddy, MD - India
J.H. Moon, MD - South Korea
Yutaka Saito, MD - Japan
Noriya Uedo, MD - Japan

BEYOND THE USUAL ENDOSCOPY

Categories	On site	Early Bird*
Full PSDE Members	FREE	FREE
GI Fellows in Training &		
Associate Members	1750	1500
Non-PSDE Members	3500	3000
**AENTOPi Members	2000	2000
Non AENTOPi Members	2000	2000
***Foreign Delegates	USD 250	USD 200

*Early bird registration on or before September 30, 2018
**AENTOPi stands for Association of Endoscopy Nurses and Technicians of the Philippines Inc. (formerly PSENI)
***AENTOPi and Non AENTOPi: Pay on site. No Pre-registration.
****Foreign delegate members of WEO can avail of 15% discount on the registration rates.

CPD Units
PMA 100 | PAFP 17.5 | PCP 3 | PRC 16.25

PARTNER HOSPITAL:
MANILA DOCTORS HOSPITAL
• 1958 •

www.endoscopyconphilippines2018.com
psdesecretariat@yahoo.com
989 0921 | 928 3768 | 928 7014
0917 670 0921
PSDE, Suite 419, Prince David
Condominium, 305 Katipunan Avenue
Loyola Heights 1108, Quezon City

PLATINUM SPONSORS:
OLYMPUS
The Power To Perform
FUJIFILM
Value from Innovation

GOLD SPONSORS:
PENTAX MEDICAL
The Power of Endoscopy
Natrapharm
Sanofi
erbe

SILVER SPONSORS:
macare
STORZ
Boston Scientific
Getz
Merck
Abbott
Takeda

#948 大動脈弁再建術 (AVNeo) ビデオレクチャー 2018.11.10

Demonstration of International Teleconference

Introduction of Ozaki AVNeo

ATS2018 Luncheon Seminar
ROOM2(hall 1&2)

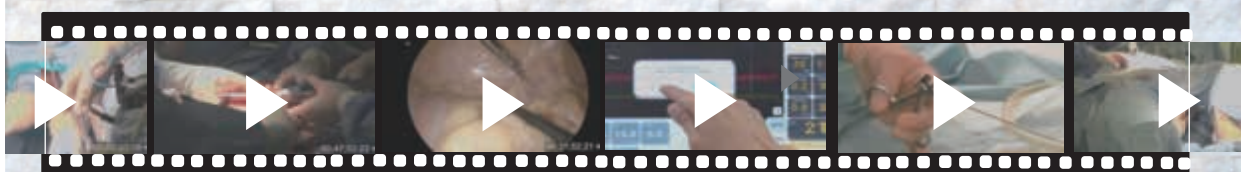
Nov 10th 2018
12:30 – 13:30

Brief description

Ozaki AVNeo (Aortic Valve Neo-cuspidization) provides a biocompatible solution to aortic valve disease by using autologous pericardium. This session explains the details of Ozaki AVNeo and provides opportunity to learn the surgical techniques of Ozaki AVNeo through step by step clinical procedure video.

Connecting Institutions

1. Sakra World Hospital (India)
2. E Hospital (Vietnam)
3. National Cardiovascular Center Harapan Kita (Indonesia)



Shigeyuki OZAKI
Toho University Ohashi Medical Center



Shinji MIYAMOTO
Oita University

#976 第8回 内視鏡外科チーム テレカンファレンスセミナー 2019.02.02



第8回 内視鏡外科チーム テレカンファレンスセミナー

当番世話人：高橋 玄（順天堂医院）
主 催：内視鏡外科チームテレカンファレンス
共 催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

～本セミナーはチーム医療に特化し

医師・看護師・臨床工学技士の相互理解を深めることを目的としています～

開催日時：2019年2月2日（土）13：30～16：30

会 場： 札幌会場(80名)（北海道大学病院 臨床研究棟大会議室）
東京会場(100名)（順天堂大学 10号館1階105会議室）
名古屋会場(50名)（J&J㈱ 名古屋支店）
大阪会場(50名)（近畿大学医学部附属病院 救急災害センター5F会議室）
岡山会場(80名)（川崎医科大学総合医療センター 5階カンファレンス室1）
福岡会場(250名)（九州大学医学部 基礎研究A棟第1講義室）

*全会場をTV会議を使用し接続します。

テーマ：「多職種による内視鏡外科手術の医療安全」

参加費：無料（*交通費は参加者のご負担となります。）

--- プログラム ---

13:30～13:35 製品説明会 ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

13:35～13:50 世話人挨拶 高橋 玄（順天堂医院）

13:50～14:30 ME業務の新たな展望 司会：三島 博之（九州大学）

イグニションスピーチ「医師の働き方改革と臨床工学技士の手術室（周術期）業務」

「臨床工学士の視点を取り入れた内視鏡外科に係る新たな業務」

萱島 道德（奈良県立医科大学） 山下 由美子（倉敷成人病センター）

フリーディスカッション ディスカッサント：佐々木 新（岡山済生会総合病院）、古田 朋之（近畿大学）
（休憩10分）

14:40～15:20 安全な術中体位について 司会：工藤 孝子（順天堂医院）

イグニションスピーチ「肥満手術における手術体位について」

久保木 美帆（千葉大学）、網脇 慎一（産業医科大学）

フリーディスカッション ディスカッサント：諫山 三絵（福岡大学）、七戸 俊明先生（北海道大学）
（休憩10分）

15:30～16:25 特別講演 司会：高橋 玄（順天堂医院）

「SSIに対する手術室での取り組み」来間 一平（順天堂医院）

「JCIから見た多職種における医療安全」川崎 志保理（順天堂医院 医療安全室長）

16:25～16:30 総括・閉会挨拶

申込方法：下記ウェブ/QRコードよりお申込み下さい。

※申込期限：2019年1月25日（金）

<http://ur0.link/O18D>

◆ 認定看護師更新ポイント申請可能です。

◆ 当日はスマートフォンを利用したアンケート投票システムを使用します。



問い合わせ先
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
エチコン事業部
プロフェッショナル・エデュケーション 樋山
TEL：03-4411-7679
FAX：03-4411-6209

ETHICON

101614-181028 PART OF THE Johnson & Johnson FAMILY OF COMPANIES

4-2. 写真レポート

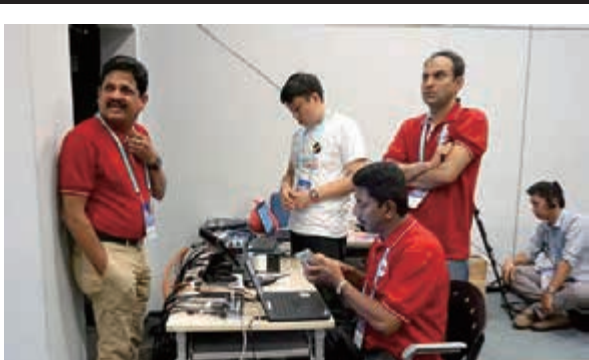
#857 第14回 ラテンアメリカテレカンファレンス

2018.03.01

【イベント名】 第14回 ラテンアメリカテレカンファレンス	【概要】 今回のテレカンファレンスの主題は胃カルチノイド腫瘍で、我々の理解とその取扱い方について検討した。この疾患は一般的で、年々発生率が増加すると同時に、新しい情報も得られている。また、腹腔鏡内視鏡合同手術（LECS）で切除された興味深い消化管間葉系腫瘍（GIST）についても議論した。80%以上のカンファレンス参加者が、プログラムは非常に素晴らしく有意義であったと評価した。今回は7ヶ国、15施設を接続した。
【期日】2018.03.01	
【会場】 コスタリカ ガストロクリニック（コスタリカ）、アレマナ病院（チリ）、チリ・カトリック大学（チリ）、チリ大学（チリ）、コスタ・リカ大学（コスタリカ）、ボゴタ・ザビエル大学（コロンビア）、メキシコ国立医学・栄養センター（メキシコ）、シャープマサトラン病院（メキシコ）、フライ アントニオ アルカルデ市民病院（メキシコ）、メキシコ癌研究所（INCan）（メキシコ）、ブラジル癌研究所（ブラジル）、カスカーフェル胃腸病院（ブラジル）、ミナスジェライス連邦大学（ブラジル）、大阪国際がんセンター（日本）、九州大学病院（日本）	
	
大阪国際がんセンターからコメントするDr.上堂（中央）。	メキシコ国立医学・栄養センターの会場の様子。
撮影場所：大阪国際がんセンター	撮影場所：メキシコ国立医学・栄養センター
	
提示された内視鏡動画。	モニターに写される接続施設。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
ブラジル癌研究所の会場の様子。	テレカンファレンスはカジュアルな雰囲気で行われた。
撮影場所：ブラジル癌研究所	撮影場所：九州大学病院

#865 第45回 APAN 会議 眼科

2018.03.26

【イベント名】 第45回 APAN 会議 眼科	【概要】 今回のカンファレンスでは糖尿病性網膜症をトピックとして、糖尿病性網膜症のスクリーニングや治療手段について様々なプレゼンテーションが行われた。モデレーターの到着が遅れセッション前のレジストレーションで時間を取ってしまった。次回からはこのようなことが無いようにしたい。また、マドゥライ アラヴィンド眼科病院からの資料の共有もなかなか上手く行かなかった。しかし、様々な施設が参加し素晴らしいテレカンファレンスとなった。
【期日】2018.03.26	
【会場】 バイオポリス マトリックス会議場 (シンガポール), サンカーラ・ネスララヤ病院 (インド), アディティア・ビルラ サンカーラ・ネスララヤ病院 (インド), ジャワハルラー医学教育研究大学院 (インド), マドゥライ アラヴィンド眼科病院 (インド), 退役軍人記念医療センター (フィリピン), ベトナム国立眼科研究所 (ベトナム), フェ中央病院 (ベトナム), ティルガンガ眼科研究所 (ネパール)	
	
モニタに表示される接続施設。	サンカーラ・ネスララヤ病院の様子。
撮影場所：バイオポリス マトリックス会議場	撮影場所：サンカーラ・ネスララヤ病院
	
提示されたスライド。	メイン会場で発表するDr. Daniel。
撮影場所：バイオポリス マトリックス会議場	撮影場所：バイオポリス マトリックス会議場
	
メイン会場の様子。	接続を調整するエンジニア。
撮影場所：バイオポリス マトリックス会議場	撮影場所：バイオポリス マトリックス会議場

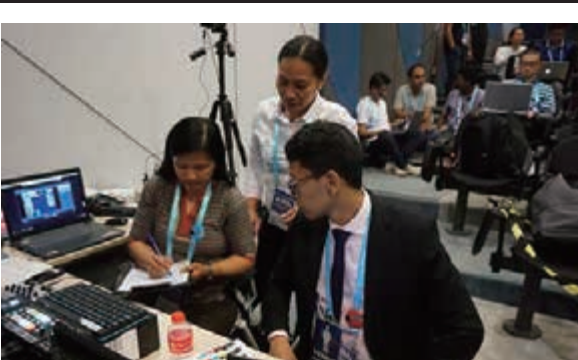
#867 第45回 APAN 会議 地域医療

2018.03.27

【イベント名】 第 45 回 APAN 会議 地域医療	【概要】 第45回APAN会議 地域医療のセッションは前回に続き素晴らしいセッションだった。いくつかの発表はトピックと密接に関連したものではなかったが、地域医療に焦点を当てたものだった。メイン会場からの発表ではノートパソコンとプロジェクトの接続に問題があったが、その他の発表はスムーズに行われた。遠隔地からの発表は音質・画質ともに非常に優れており、多数の参加者もいて積極的だった。
【期日】 2018.03.27	
【会場】 バイオポリス マトリックス会議場 (シンガポール), カトマンズモデル病院 (ネパール), キルティプル病院 (ネパール), パタン健康科学専門学校 (ネパール), ドゥリケル病院 (ネパール), ネパール地域医療遠隔医療センター・ミャグデイ (ネパール), フィリピン大学 マニラ総合病院 (フィリピン), ガリレオコントロールセンター(DLR Gf) (ドイツ), 埔里キリスト教病院 (台湾), 九州大学病院 (日本)	
	
カトマンズモデル病院の様子。	司会を務めるMr. Chiang (左)とDr. Koirala (右)。
撮影場所：カトマンズモデル病院	撮影場所：バイオポリス マトリックス会議場
	
提示されたスライド。	提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
発表するMs. Patria。	接続を調整するエンジニア。
撮影場所：バイオポリス マトリックス会議場	撮影場所：バイオポリス マトリックス会議場

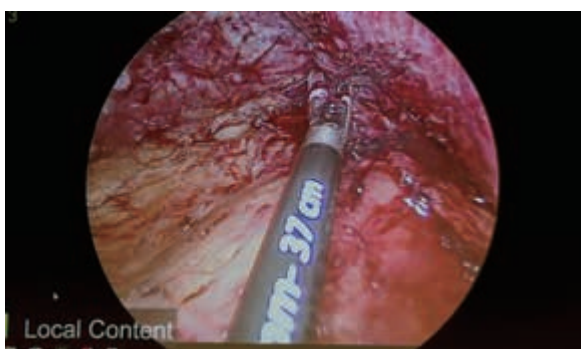
#868 第45回 APAN 会議 低侵襲外科

2018.03.27

【イベント名】 第45回 APAN 会議 低侵襲外科	【概要】 マヒドン大学シリラ病院外科部門低侵襲外科ユニットが MISセッションのホストを務めた。会議のトピックは先進的低侵襲外科であった。特定の処置や医療における様々な技術的問題に対応する数多くの器具が開発されている。H.323を利用した6Mbpsの通信において、画質・音質ともに良好だった。今回のプログラムは成功し、私たちにとってとても有意義なものとなった。TEMDECに感謝したい。
【期日】2018.03.27	
【会場】 バイオポリス マトリックス会議場 (シンガポール), マヒドン大学シリラ病院 (タイ), バジラ病院 (タイ), ラジャビティ病院 (タイ), サミティヴェート病院スクムビット (タイ), セントルークス医療センター ケソン市 (フィリピン), ダグバン・ドクターズ・ビルラフラー記念病院 (フィリピン), パタン健康科学専門学校 (ネパール), マラヤ大学 (マレーシア), 九州大学病院 (日本)	
	
モニタに表示される接続施設。	九州大学病院の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
マヒドン大学シリラ病院から提示されたロボット手術の動画。	セッション中のProf.Thawatchai (右) とDr. Kitinat (中央)。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：マヒドン大学シリラ病院
	
コメントするDr. Danilo。	接続を調整するエンジニア。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：バイオポリス マトリックス会議場

#869 第45回 APAN 会議 肝胆膵

2018.03.28

【イベント名】 第45回 APAN 会議 肝胆膵	【概要】 シンガポールで開催された第45回APAN会議 肝胆膵セッションは、ソウル大学ブندگان病院のDr. Hanにより主催された。今回のセッションには全部で9つの施設が参加し、肝胆膵の疾病、治療の現状や手術の知識を共有した。参加施設の外科医より、開腹及び腹腔鏡による肝臓切除や胆嚢・膵臓の手術の映像を用いた発表が行われた。熱い討論が繰り広げられ、医師らにとって非常に有益なセッションとなった。
【期日】2018.03.28	
【会場】 バイオポリス マトリックス会議場（シンガポール）、ソウル大学ブندگان病院（韓国）、東北大学（日本）、千葉大学（日本）、北海道大学（日本）、マラヤ大学（マレーシア）、サンウェイ・メディカル・センター（マレーシア）、タイ国立がんセンター（タイ）、カトマンズモデル病院（ネパール）、ネパール国立医学院 ビール病院（ネパール）	
	
モニタに表示される接続施設。	コメントをするDr. Koirala。
撮影場所：バイオポリス マトリックス会議場	撮影場所：バイオポリス マトリックス会議場
	
提示された動画。	ソウル大学ブندگان病院の様子。
撮影場所：バイオポリス マトリックス会議場	撮影場所：ソウル大学ブندگان病院
	
千葉大学の様子。	カトマンズモデル病院の様子。
撮影場所：千葉大学	撮影場所：カトマンズモデル病院

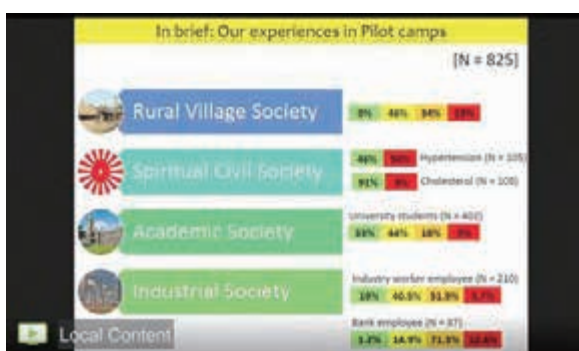
#870 第 45 回 APAN 会議 歯科

2018.03.28

【イベント名】 第 45 回 APAN 会議 歯科	【概要】 犯罪解決への貢献における法歯学の重要性は明らかであるが、世間にはあまり知られていない。今回のAPAN会議 歯科セッションでは法歯学を対象とし、その科学的発展だけでなく、会議に参加したアジアを代表する大学における事例を明らかにし、その経験を共有することを目的とした。本セッションの成功はとても喜ばしく、遠隔医療が今後さらに歯科医の知識の向上に貢献することを望んでいる。
【期日】 2018.03.28	
【会場】 バイオポリス マトリックス会議場 (シンガポール), アイルランガ大学 (インドネシア), プラウィジャヤ大学 (インドネシア), インドネシア大学 (インドネシア), スマトラウタラ大学 (インドネシア), パジャジャラン大学 (インドネシア), 広島大学 (日本), 東北大学 (日本), 鹿児島大学 (日本), 国立台湾大学 (台湾)	
	
インドネシア大学の様子。	国立台湾大学の様子。
撮影場所：インドネシア大学	撮影場所：国立台湾大学
	
提示されたスライド。	東北大学の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
アイルランガ大学の様子。	モデレータを務めるDr. 森山。
撮影場所：アイルランガ大学	撮影場所：バイオポリス マトリックス会議場

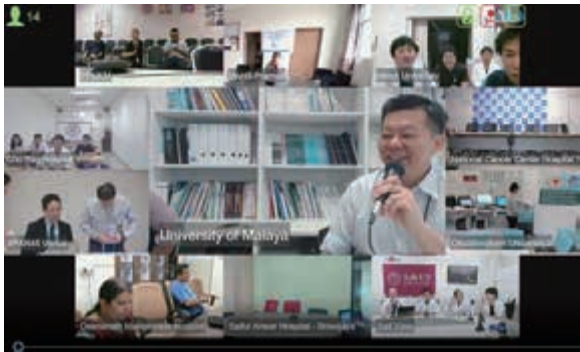
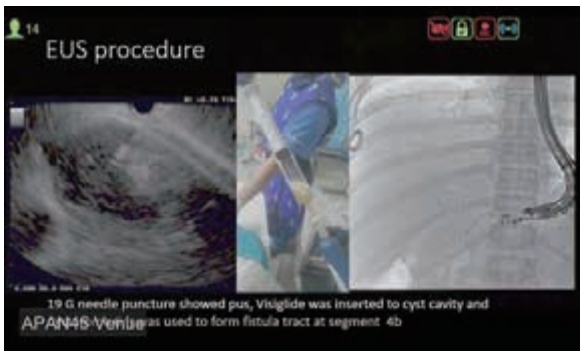
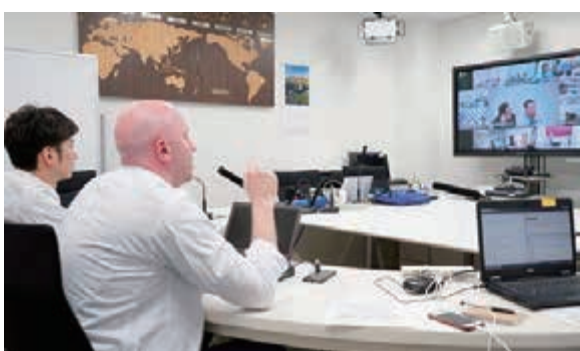
#871 第45回 APAN 会議 ポータブルヘルスクリニック

2018.03.28

【イベント名】 第45回 APAN 会議 ポータブルヘルスクリニック	【概要】 ポータブルヘルスクリニック（PHC）システムは開発途上国内で医療が行き届いていない地域に良質な医療を確保するための遠隔医療システムとして開発された。このシステムは現在カンボジア、インド、リベリア、パキスタンで使用されている。第45回APAN会議はPHCシステムを紹介し、その他の本システムを必要とする国々をつなぐ素晴らしい機会であった。非常に良い反応を得ることができ、ネパール、フィリピン、台湾を含む新しい協力者からこのシステムへの要望があった。近い将来、これらの国々でPHCサービスを使えるようになることを心待ちにしている。
【期日】2018.03.28	
【会場】 バイオポリス マトリックス会議場（シンガポール）、九州大学東京オフィス（日本）、グラミン・コミュニケーションズ（バングラデシュ）、ビヤニ大学（インド）、フィリピン国連人口基金事務所（フィリピン）、中国疾病予防管理センター（中国）、九州大学病院（日本）	
	
本セッションの主催者Prof. Maruf。	発表する九州大学病院のProf.菊池。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
提示されたスライド。	提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
メイン会場の様子。	会場モデレーターを務めたProf.中島。
撮影場所：バイオポリス マトリックス会議場	撮影場所：バイオポリス マトリックス会議場

#872 第 45 回 APAN 会議 内視鏡 (第 18 回 内視鏡クラブ E-カンファレンス)

2018.03.28

【イベント名】 第 45 回 APAN 会議 内視鏡 (第 18 回 内視鏡クラブ E-カンファレンス)	【概要】 第18回 内視鏡クラブ E-カンファレンスにおいて、“ECE’s Got Talent”と称して内視鏡映像のコンテストを行った。初の試みとして、審査員として選出された医師がディスカッションを行い、オンライン投票で5人の発表者の中からチュラロンコン大学チームが優勝者として選出された。全体の画質や音質には全く問題が無かった。また、セッションをとりまとめたエンジニアたちの間には良いチームワークが見られた。
【期日】 2018.03.28	
【会場】 バイオポリス マトリックス会議場 (シンガポール), チョーライ病院 (ベトナム), チュラロンコン大学 (タイ), マラヤ大学 (マレーシア), マレーシア国立大大学 (マレーシア), ディーナナス・マンググシュカー病院 (インド), ブラウジヤヤ大学 (インドネシア), パタン健康科学専門学校 (ネパール), 国立がん研究センター中央病院 (日本), 日本大学 (日本), 九州大学病院 (日本)	
	
モニタに表示される接続施設。	九州大学病院の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
提示されたスライド。	メイン会場の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：バイオポリス マトリックス会議場
	
コメントする参加者。	接続を調整するエンジニア。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：バイオポリス マトリックス会議場

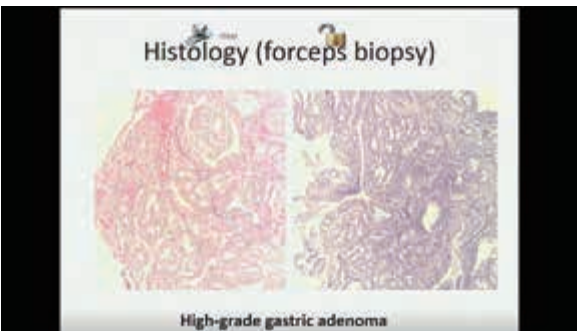
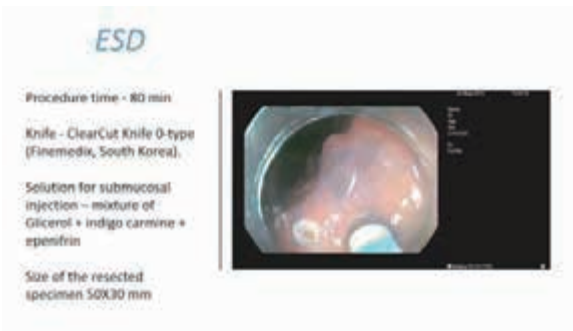
#873 第45回 APAN 会議 エンジニアワークショップ

2018.03.29

【イベント名】 第45回 APAN 会議 エンジニアワークショップ	【概要】 今回のトレーニングプログラムは、APAN医療ワーキンググループで新しく組織されたローカルエンジニアチームによりプログラムが企画され、名称も遠隔医療エンジニアトレーニング(TET)と改められた。本ワークショップではこれまでにあったセッションレビューと新しいメンバーからの発表に加え、新しい企画として、チームごとの発表やクイズが実施された。熱い議論が繰り広げられ、有意義な経験となった。
【期日】 2018.03.29	
【会場】 バイオポリス マトリックス会議場 (シンガポール), 九州大学病院 (日本), マラヤ大学 (マレーシア), ソウル大学ブندان病院 (韓国), サンカーラ・ネスララヤ病院 技師自宅; チェンナイ (インド), アジア消化器センター (インド), マヒドン大学シリラ病院 (タイ), パタン健康科学専門学校 (ネパール), ネパール教育研究ネットワーク (ネパール)	
	
モニタに表示される接続施設。	メイン会場で発表を行うMr. Satyanarayana。
撮影場所：ネパール教育研究ネットワーク	撮影場所：バイオポリス マトリックス会議場
	
提示されたスライド。	メイン会場でコメントするMr. Minh。
撮影場所：ネパール教育研究ネットワーク	撮影場所：バイオポリス マトリックス会議場
	
メイン会場の様子。	参加者の集合写真。
撮影場所：バイオポリス マトリックス会議場	撮影場所：バイオポリス マトリックス会議場

#874 第3回 ロシアとの内視鏡テレカンファレンス

2018.04.02

【イベント名】 第3回 ロシアとの内視鏡テレカンファレンス	【概要】 第3回のロシアとの内視鏡テレカンファレンスを症例検討方式で開催し、早期胃癌症例の術前評価、内視鏡治療法、そして術後管理を中心に検討した。興味深い胃癌の3症例について、診断、治療、形態学の観点に基づき、内視鏡および病理分野の日本人専門家とともに実り多き検討を行った。
【期日】 2018.04.02	
【会場】 九州大学病院（日本）、ロバチェフスキー K+31 病院（ロシア）、ヤロスラヴリ地域癌病院（ロシア）、JSC MEDSI 第2臨床病院（ロシア）、ノボシビルスク州立医科大学ノボシビルスク州地域病院（ロシア）、ウラジオストク鉄道病院（ロシア）、国立心臓・内科センター（キルギス）、中央アジア研究教育ネットワーク（キルギス）、順天堂大学（日本）	
	
モニタに表示される接続施設。	九州大学病院の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
提示されたスライド。	提示された動画。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
中央アジア研究教育ネットワークの様子。	コメントするDr.八尾。
撮影場所：中央アジア研究教育ネットワーク	撮影場所：九州大学病院

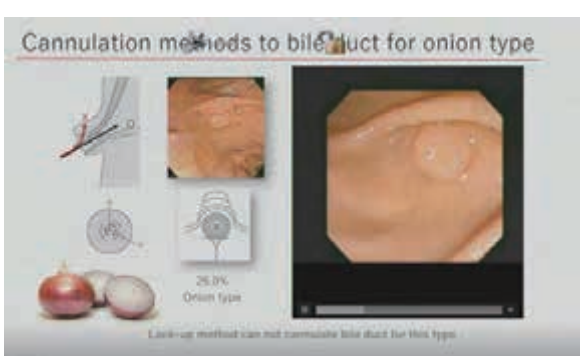
#875 第2回 タイとの医療教育技術研修報告会

2018.04.09

【イベント名】 第2回 タイとの医療教育技術研修報告会	【概要】 タイのマヒドン大学シリラ病院からの3名の学生が、九州大学病院での研修について発表した。研修者らは第一外科とTEMDECで研修を行い、TEMDECでは遠隔会議の技術支援について学んだ。本会議には九州大学病院とマヒドン大学シリラ病院が参加し、Polycomのテレビ会議システムを研修者自身が操作して遠隔接続をおこなった。研修報告では滞在中に彼女たちが作成した医療イラストやTEMDEC紹介ムービーが提示された。
【期日】2018.04.09	
【会場】 九州大学病院（日本）、 マヒドン大学シリラ病院（タイ）	マヒドン大学シリラ病院からのプレゼンター。
	撮影場所：九州大学病院
	
提示されたスライド。	提示された動画。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
モニタに表示される接続施設。	コメントするDr.清水（右）。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院

#876 第4回ボリビア内視鏡ワークショップ

2018.04.12

【イベント名】 第4回ボリビア内視鏡ワークショップ 【期日】2018.04.12 【会場】 九州大学病院（日本）、 ボリビア・日本消化器センター（ボリビア）	【概要】 ボリビア共和国と九州大学との第4回目となる内視鏡テレカンファレンスを実施した。貞莉医師によってERCPの基本手技から高度手技まで動画を交えてプレゼンテーションが行われた。内容について質問が多数あり非常に興味をもってもらえたと思う。ボリビア共和国とは今後もコミュニケーションの継続が望まれる。インターネット環境も良好であり動画の送信も大変うまくいった。
 モニタに表示される接続施設。 撮影場所：九州大学病院	 発表するDr. 貞莉。 撮影場所：九州大学病院
 提示された動画。 撮影場所：九州大学病院	 提示されたスライド。 撮影場所：九州大学病院
 ボリビア・日本消化器センターの様子。 撮影場所：ボリビア・日本消化器センター	 九州大学病院の様子。 撮影場所：九州大学病院

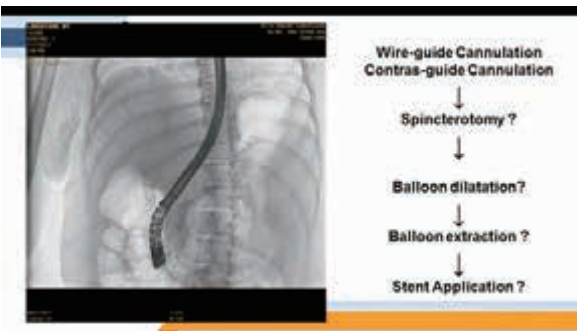
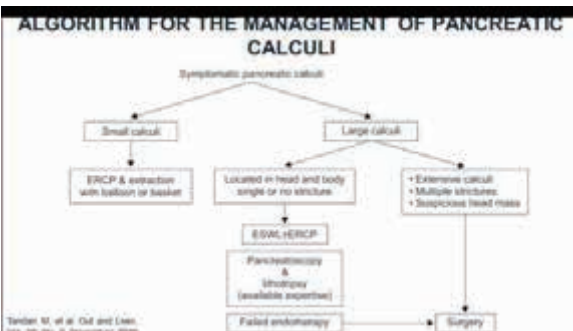
#881 第11回 医学生へのライブ中継講義

2018.05.15

【イベント名】 第11回 医学生へのライブ中継講義	【概要】 毎年恒例の医学科2年生へのライブ手術講義を実施した。ソウル大学ブンダン病院手術室からProf. Hanが実際に行われている腹腔鏡手術（急性胆嚢炎）の様子や、手術室、手術機器等を紹介した。学生たちは英語でProf. Hanやソウル大学の学生に手術や外科の魅力など様々な質問をした。技術面では、ライブ手術を行うにあたり、画質や音質は良好であった。
【期日】 2018.05.15	
【会場】 九州大学病院（日本）、 ソウル大学ブンダン病院（韓国）	
	
手術の説明をするDr. Han（右）。	九州大学病院の様子。
撮影場所：ソウル大学ブンダン病院	撮影場所：九州大学病院
	
ライブ手術の様子。	ライブ手術の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
質問する学生。	授業を進行するDr.清水（右）とDr.森山（左）。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院

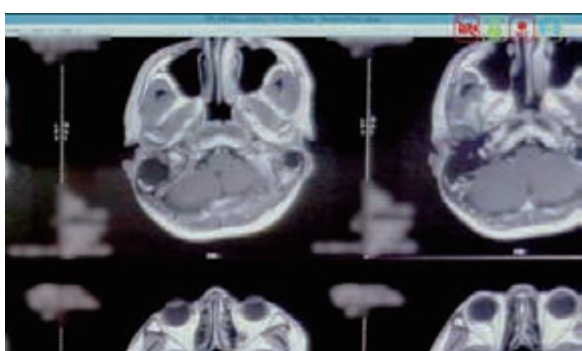
#882 第 14 回 インドネシア内視鏡症例カンファレンス

2018.05.16

【イベント名】 第 14 回 インドネシア内視鏡症例カンファレンス	【概要】 今回の主なトピックは膵石の管理であった。膵石除去のため内視鏡的膵括約筋バルーン拡張術が行われるが、術後膵炎に注意が必要である。術後膵炎の予防策の一つとして、数日間の膵管ステント挿入が提示された。 参加が遅れた施設があり、会の開始直後は進行に戸惑ったが、最終的にはインドネシアの 6 大学と九州大学が接続された。
【期日】 2018.05.16	
【会場】 インドネシア大学 (インドネシア), セベラス・マレット大学 ムワルディ病院 (インドネシア), パジャジャラン大学 (インドネシア), ディボネゴロ大学 (インドネシア), ガジャ・マダ大学 (インドネシア), ハサヌディン大学 (インドネシア), ブラウィジャヤ大学 (インドネシア), 九州大学病院 (日本)	
	
モニタに表示される接続施設。	セベラス・マレット大学 ムワルディ病院の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：セベラス・マレット大学 ムワルディ病院
	
提示されたスライド。	提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
ハサヌディン大学の様子。	パジャジャラン大学の様子。
撮影場所：ハサヌディン大学	撮影場所：パジャジャラン大学

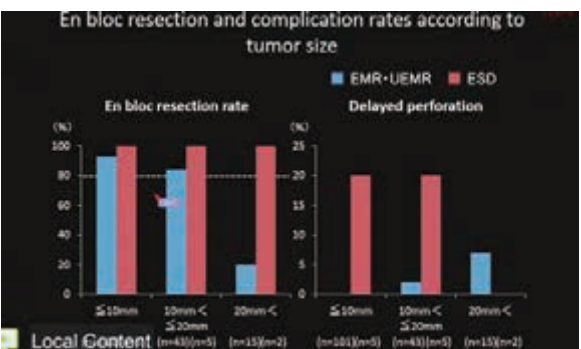
#889 第13回 インドネシアとの神経内科カンファレンス

2018.06.06

【イベント名】 第13回 インドネシアとの神経内科カンファレンス	【概要】 インドネシアとの神経内科カンファレンスは、参加者同士で神経免疫学の症例を共有することができる公開討論の場である。この活動は教育を目的とするだけでなく患者や病院にとっても非常に有益なものとなっている。特に九州大学病院の吉良教授には、難しい症例に対して多くの意見を頂きとても感謝している。また、TEMDECのこのカンファレンスの開催におけるサポートにも感謝したい。
【期日】2018.06.06	
【会場】 インドネシア大学（インドネシア）、サムラトランギ大学（インドネシア）、ガジャ・マダ大学（インドネシア）、ブラウウィジャヤ大学（インドネシア）、スリウィジャヤ大学（インドネシア）、セベラス・マレット大学 ムワルディ病院（インドネシア）、アイルランガ大学（インドネシア）、九州大学病院（日本）	
	
モニタに表示される接続施設。	セベラス・マレット大学 ムワルディ病院の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：セベラス・マレット大学 ムワルディ病院
	
提示された画像。	ガジャ・マダ大学の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：ガジャ・マダ大学
	
インドネシア大学の様子。	ブラウウィジャヤ大学の様子。
撮影場所：インドネシア大学	撮影場所：ブラウウィジャヤ大学

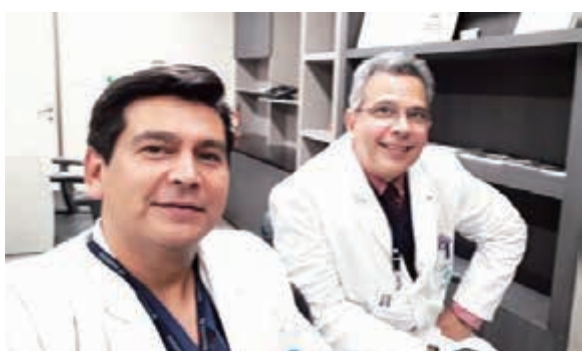
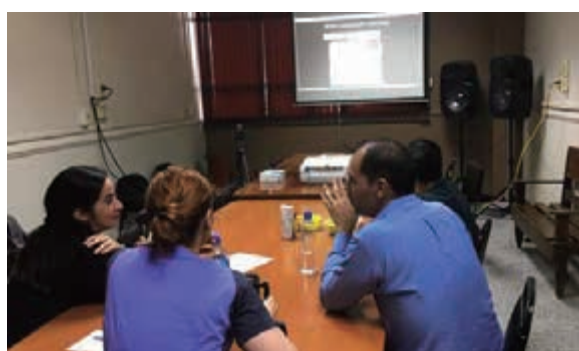
#891 第13回 日本・メキシコ内視鏡カンファレンス

2018.06.20

【イベント名】 第13回 日本・メキシコ内視鏡カンファレンス	【概要】 今回のカンファレンスでは上堂先生による十二指腸腫瘍の内視鏡的治療について講義が行われた。十二指腸ESDは術後の局所再発の予防に、より効果的だと期待されているが、高率におきる穿孔や緊急外科手術は大きな問題である。上堂先生は、なぜ、いつ、どのように十二指腸腫瘍に対して粘膜切除術やESD、LECSを行うかを説明した。
【期日】 2018.06.20	
【会場】 メキシコ国立医学・栄養センター（メキシコ）、 大阪国際がんセンター（日本）	メキシコ国立医学・栄養センターの様子。 撮影場所：九州大学病院
	撮影場所：大阪国際がんセンター
	
テレポインターを用いた手術動画の提示。 撮影場所：九州大学病院	提示されたスライド。 撮影場所：九州大学病院
	
大阪国際がんセンターから発表するDr.上堂。 撮影場所：大阪国際がんセンター	カンファレンスは明るい雰囲気で行われた。 撮影場所：九州大学病院

#893 第15回 ラテンアメリカテレカンファレンス

2018.06.28

【イベント名】 第15回 ラテンアメリカテレカンファレンス	【概要】 コロンビアのボゴタ・ザビエル大学から、今回のテレカンファレンスの参加者全員へ祝辞を述べたい。ラテンアメリカと日本の重要な胃腸科施設に所属する医師と交流する、かつてはなかった機会を与えてくれた。我々の共通の問題である胃MALTリンパ腫について、病因や診断、治療に至るまでを議論した。癌における感染性病因としてよく研究されているピロリ菌が胃上皮の炎症を惹起し、その結果単クローン性B細胞増殖を起こす。希少疾患だが、多様な内視鏡像を呈するため熟練した内視鏡医でも見逃す恐れがあること、大部分が抗生剤で治療可能な悪性疾患であることを覚えておくことが重要である。
【期日】2018.06.28	
【会場】 ボゴタ・ザビエル大学 (コロンビア), アレマナ病院 (チリ), コスタ・リカ大学 (コスタリカ), コスタリカ ガストロクリニック (コスタリカ), メキシコ国立医学・栄養センター (メキシコ), フライアントニオ アルカルデ市民病院 (メキシコ), サンパウロ州立大学 ボトゥカトゥ医学部病院 (ブラジル), カスカーフェル胃腸病院 (ブラジル), ミナスジェライス連邦大学 (ブラジル), J スクエアホテル (韓国), 大阪国際がんセンター (日本), 九州大学病院 (日本)	
	
ボゴタ・ザビエル大学の会場の様子。	モニターに映し出される接続施設。
撮影場所：ボゴタ・ザビエル大学	撮影場所：九州大学病院
	
サンパウロ州立大学 ボトゥカトゥ医学部病院の会場の様子。	ミナスジェライス連邦大学の会場の様子。
撮影場所：サンパウロ州立大学 ボトゥカトゥ医学部病院	撮影場所：ミナスジェライス連邦大学
	
アレマナ病院から参加したDr. Cortes (左) とDr. Rueda (右)。	コスタ・リカ大学の会場の様子。
撮影場所：アレマナ病院	撮影場所：コスタ・リカ大学

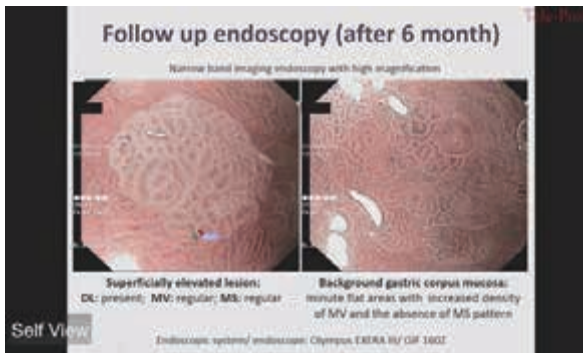
#897 マヒドン大学看護学部とのテレカンファレンス

2018.07.09

【イベント名】 マヒドン大学看護学部とのテレカンファレンス	【概要】 保健学部門看護学分野における短期留学プログラムの1つとして、九州大学病院の国際活動について紹介頂いた。マヒドン大学、高雄医学大学、香港大学の留学生計7名と、看護学分野教員、マヒドン大学看護学部の教員も参加した。留学生は、TEMDECの発展の経緯や現在の活動を知り、医療の知識や技術を他国と共有できる高度なシステムに非常に関心を寄せていた。また、マヒドン大学との連携強化について討議の機会を得ることができた。
【期日】 2018.07.09	
【会場】 九州大学病院（日本）、 マヒドン大学シリラ病院（タイ）	
	
九州大学病院の様子。	マヒドン大学シリラ病院の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：マヒドン大学シリラ病院
	
マヒドン大学から参加したDr. Kesornsri (左)とDr. Weha (右)。	提示されたスライド。
撮影場所：マヒドン大学シリラ病院	撮影場所：九州大学病院
	
九州大学病院からコメントする留学生（中央）。	カンファレンスは和やかな雰囲気でした。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院

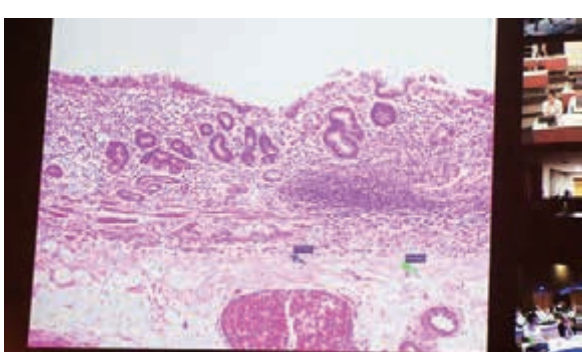
#898 第4回 ロシアとの内視鏡テレカンファレンス

2018.07.09

【イベント名】 第4回 ロシアとの内視鏡テレカンファレンス	【概要】 第4回ロシアとの内視鏡テレカンファレンスは、消化管神経内分泌腫瘍（NET）の内視鏡診断と治療法に焦点を当てた。3件の胃、十二指腸および直腸NETの臨床例が提示された。理論的背景と患者管理の実践的な問題が参加者と内視鏡、内視鏡外科、病理の専門家を交えて議論された。
【期日】 2018.07.09 【会場】 九州大学病院（日本）、ヤロスラヴリ地域癌病院（ロシア）、ヤロスラヴリ鉄道病院（ロシア）、JSC MEDSI 第2臨床病院（ロシア）、ノボシビルスク州立医科大学ノボシビルスク州地域病院（ロシア）、ウラジオストク鉄道病院（ロシア）、ニジニ・ノヴゴロド地域臨床腫瘍センター（ロシア）、ハバロフスク鉄道病院（ロシア）、国立心臓・内科センター（キルギス）、中央アジア研究教育ネットワーク（キルギス）、順天堂大学（日本）、ヴォログダ地域がんセンター（ロシア）	
	
ハバロフスク鉄道病院の様子。 撮影場所：ハバロフスク鉄道病院	モニターに映し出される接続施設。 撮影場所：九州大学病院
	
テレポインターを用いた内視鏡画像の提示。 撮影場所：九州大学病院	テレポインターを用いた病理画像の提示。 撮影場所：九州大学病院
	
国立心臓・内科センターの様子。 撮影場所：国立心臓・内科センター	九州大学病院の様子。 撮影場所：九州大学病院

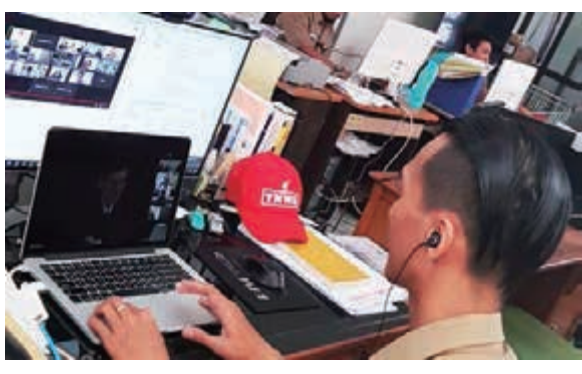
#905 第20回 九州胃拡大内視鏡研究会

2018.08.04

【イベント名】 第20回 九州胃拡大内視鏡研究会	【概要】 九州胃拡大内視鏡研究会は、参加者が症例の内視鏡画像と病理学的所見を呈示し、胃拡大内視鏡所見について内視鏡医と病理医が議論する研究会です。年2回開催しており、今回は10周年記念の会となりました。福岡のメイン会場と大阪国際がんセンター、東京の順天堂大学、札幌の北海道大学とテレカンファレンスシステムを用いて中継し、テレポインターを用いて各会場間で活発な討論を行いました。
【期日】 2018.08.04	
【会場】 レソラ天神（日本）、 大阪国際がんセンター（日本）、 順天堂大学（日本）、 北海道大学（日本）	
	
レソラ天神の様子。	研究会の代表世話人を務めるDr.八尾。
撮影場所：レソラ天神	撮影場所：レソラ天神
	
テレポインターを利用した病理画像の提示。	発表者が遠隔会場からの質問を受ける様子。
撮影場所：レソラ天神	撮影場所：レソラ天神
	
大阪国際がんセンターの様子。	メイン会場にて質問する参加者。
撮影場所：大阪国際がんセンター	撮影場所：レソラ天神

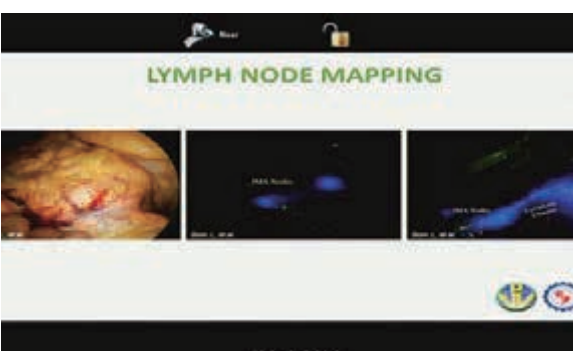
#906 第46回 APAN 会議 テクノロジー

2018.08.06

【イベント名】 第46回 APAN 会議 テクノロジー	【概要】 今回のセッションは15の施設が接続し、いくつかの施設はYouTubeのライブストリーミングで視聴した。参加者は遠隔医療におけるビッグデータの役割と影響について議論した。台湾とマレーシアの研究者から4つのトピックが発表された。アンケート調査によるとこのビデオ会議のソフトウェアはセットアップが非常に簡単である。今後も、遠隔医療に関する経験を共有できるようなセッションを主催していきたい。
【期日】2018.08.06	
【会場】 グランド ミレニウム オークランド (ニュージーランド), 国立台湾大学 (台湾), マラヤ大学 (マレーシア), 九州大学病院 (日本), マレーシア国立大学 (UKM) (マレーシア), マレーシアサインズ大学 (マレーシア), チョーライ病院 (ベトナム), ビエット ドック 病院 (ベトナム), 国家実験研究院 (台湾), スリジャヤワルダナプラコッテ大学 (スリランカ), カトリック大学ソウルセントメリー病院 (韓国), インドネシア大学 (インドネシア), ブラウィジャヤ大学 (インドネシア), ガジャ・マダ大学 (インドネシア), セベラス・マレット大学 ムワルディ病院 (インドネシア), パタン健康科学専門学校 (ネパール), タイ赤十字社 (タイ)	
	
マラヤ大学の様子。	モニターに映し出される接続施設。
撮影場所：マラヤ大学	撮影場所：チョーライ病院
	
チョーライ病院の様子。	提示されたスライド。
撮影場所：チョーライ病院	撮影場所：九州大学病院
	
セベラス・マレット大学 ムワルディ病院の様子。	パタン健康科学専門学校の様子。
撮影場所：セベラス・マレット大学 ムワルディ病院	撮影場所：パタン健康科学専門学校

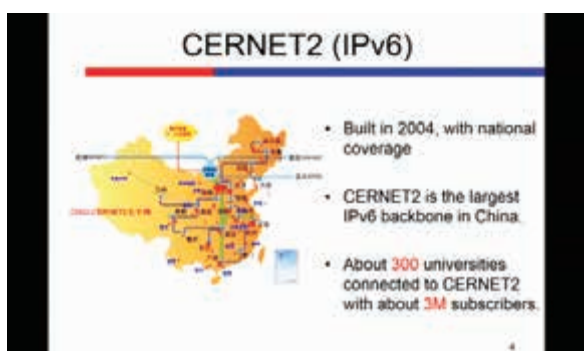
#907 第46回 APAN 会議 低侵襲外科

2018.08.06

【イベント名】 第46回 APAN 会議 低侵襲外科	【概要】 マヒドン大学シリラ病院医学部外科低侵襲外科ユニットとジャワハルルール 医学教育研究大学院が合同で本セッションを主催した。会議のトピックは先進的消化管手術である。特定の処置や医療における様々な技術的問題に対応する数多くの器具が開発されている。消化管のロボット手術についての発表があった。H.323を利用した6Mbpsの通信において、画質・音質ともに良好だった。今回のプログラムは成功し、とても有意義なものとなった。TEMDECに感謝したい。
【期日】2018.08.06	
【会場】 グランド ミレニアム オークランド (ニュージーランド), マヒドン大学シリラ病院 (タイ), セントルークス医療センター ケソン市 (フィリピン), マラヤ大学 (マレーシア), バジラ病院 (タイ), パタン健康科学専門学校 (ネパール), サミティヴェート病院スクムビット (タイ), ジャワハルルール 医学教育研究大学院 (インド), 九州大学病院 (日本)	
	
マヒドン大学シリラ病院の様子。	モニターに映し出される接続施設。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
提示されたロボット手術動画。	提示されたリンパ節マッピングのライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
九州大学病院の様子。	メイン会場のエンジニアの様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：グランド ミレニアム オークランド

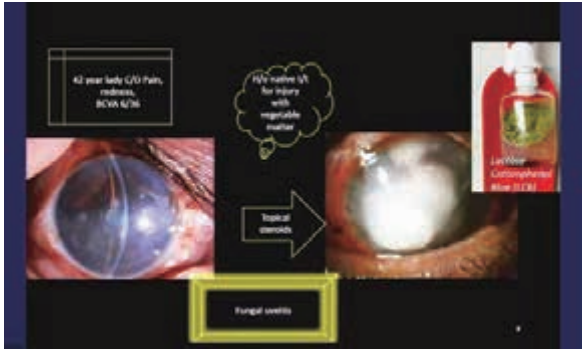
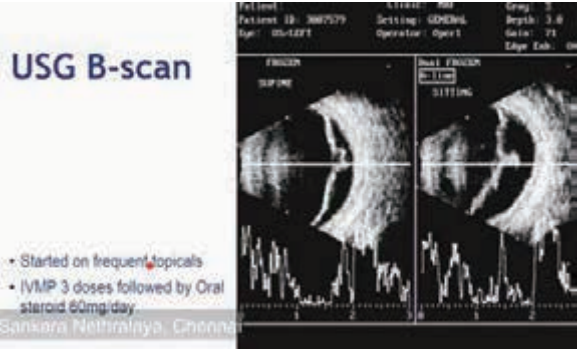
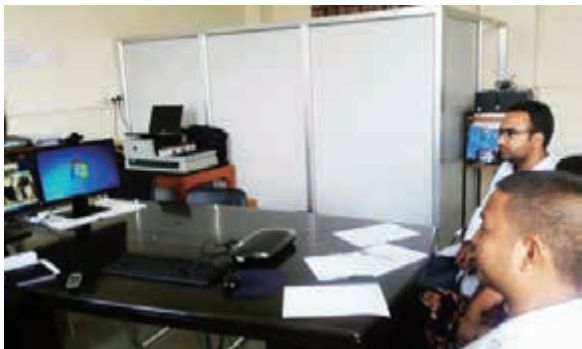
#908 第46回 APAN 会議 エンジニアワークショップ 1

2018.08.06

【イベント名】 第46回 APAN 会議 エンジニアワークショップ 1	【概要】 今回のAPANトレーニングプログラムの一環として、参加者のうち新しい施設のメンバーや、久々に参加するメンバーが各施設の技術環境や活動、問題点を紹介した。最近活動に参加したベトナムのニンビン病院からはVidyo接続試験結果や国際接続の問題が挙げられ、中国のCERNETからは国内の学術ネットワークの拡充、ネパールからは眼科の活動紹介など多様な発表があり、濃厚な1時間のセッションとなった。
【期日】2018.08.06	
【会場】 グラント ミレニアム オークランド (ニュージーランド)、九州大学病院 (日本)、パタン健康科学専門学校 (ネパール)、ネパール教育研究ネットワーク (ネパール)、マラヤ大学 (マレーシア)、108 陸軍中央病院 (ベトナム)、インドネシア大学 (インドネシア)、ブラウィジャヤ大学 (インドネシア)、ガジャ・マダ大学 (インドネシア)	
	
メイン会場で座長を務めるDr. Aria (左)とMr. Alvin (右)。	スクリーンに映し出される接続施設。
撮影場所：グラント ミレニアム オークランド	撮影場所：グラント ミレニアム オークランド
	
提示されたスライド。	提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
メイン会場でコメントするMr. Tunggul。	メイン会場で発表するMr. Sudhatma。
撮影場所：グラント ミレニアム オークランド	撮影場所：グラント ミレニアム オークランド

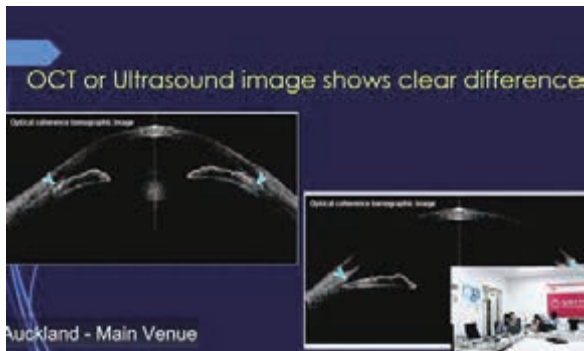
#909 第46回 APAN 会議 眼科 1

2018.08.07

【イベント名】 第46回 APAN 会議 眼科 1	【概要】 今回のセッションでは前部ブドウ膜炎を対象とし、臨床的なアプローチや最新の研究、管理方法など様々な視点から議論した。サンカーラ・ネスララヤ病院からはDr. Jyotirmay BiswasとDr. Parthoprattim Dutta Majumder、Dr. Sheila Johnが、そしてマドゥライ アラヴィンド眼科病院からはDr. Bala Muruganが話者として参加し、その他8つの施設がインドとそれ以外の国から接続した。画質・音質はともに良好だった。
【期日】2018.08.07	【会場】 グランド ミレニアム オークランド (ニュージーランド)、サンカーラ・ネスララヤ病院 (インド)、マドゥライ アラヴィンド眼科病院 (インド)、ジャワハルラー医学教育研究大学院 (インド)、カマルナヤン・バジャジ サンカーラ・ネスララヤ病院 (インド)、ティルガンガ眼科研究所 (ネパール)、パタン健康科学専門学校 (ネパール)、ドゥリケル病院 (ネパール)、退役軍人記念医療センター (フィリピン)
	
セッションの座長を務めるDr. Jyotirmay (左)。	スクリーンに映し出される接続施設。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：グランド ミレニアム オークランド
	
提示された画像。	提示された超音波画像。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
パタン健康科学専門学校の様子。	グランド ミレニアム オークランドの様子。
撮影場所：パタン健康科学専門学校	撮影場所：グランド ミレニアム オークランド

#910 第46回 APAN 会議 眼科2

2018.08.07

【イベント名】 第46回 APAN 会議 眼科2	【概要】 退役軍人記念医療センターがアジア太平洋先端ネットワークに参加して5年以上経つが、回線速度やプレゼンテーションの画質・音質の面において顕著な進歩を遂げている。私たちのセッションは開始・終了時刻共に遅れることなく、また、それぞれの発表についてもスケジュール通りに進んだ。
【期日】2018.08.07	
【会場】 グランド ミレニアム オークランド (ニュージーランド), 退役軍人記念医療センター (フィリピン), ブラウィジャヤ大学 (インドネシア), フェ中央病院 (ベトナム), サンカーラ・ネスララヤ病院 (インド), パタン健康科学専門学校 (ネパール)	
	
パタン健康科学専門学校の様子。	モニターに映し出される接続施設。
撮影場所：パタン健康科学専門学校	撮影場所：九州大学病院
	
提示されたスライド。	提示された光干渉断層像。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
ブラウィジャヤ大学の様子。	メイン会場でモデレータを務めるDr.森山。
撮影場所：ブラウィジャヤ大学	撮影場所：グランド ミレニアム オークランド

#911 第46回 APAN 会議 歯科

2018.08.07

【イベント名】 第46回 APAN 会議 歯科	【概要】 多岐にわたる外科手術の技術で口腔腫瘍は取り除くことができ、がんや治療によって影響を受けたどんな組織も外観や機能を元に戻すことが可能となってきた。このセッションはいくつかのアジアをリードする大学での口腔外科の症例を共有することで、その知見を広めることを目的とした。セッションが成功し、参加した歯科医に彼らの知識を上手く伝えることができたことを非常にうれしく思う。
【期日】2018.08.07	
【会場】 グランド ミレニアム オークランド (ニュージーランド), パタン健康科学専門学校 (ネパール), 東北大学 (日本), スマトラウタラ大学 (インドネシア), インドネシア大学 (インドネシア), ブラウィジャヤ大学 (インドネシア), シアクアラ大学 (インドネシア), 九州大学病院 (日本), 鹿児島大学 (日本), 国立台湾大学 (台湾)	国立台湾大学から発表を行う Dr. Chen。
	撮影場所：国立台湾大学
ブラウィジャヤ大学の様子。	
撮影場所：ブラウィジャヤ大学	提示されたスライドと接続施設。
	撮影場所：グランド ミレニアム オークランド
ネパールから参加したパタン健康科学専門学校の様子。	
撮影場所：パタン健康科学専門学校	グランド ミレニアム オークランドの様子。
	撮影場所：グランド ミレニアム オークランド
九州大学病院の様子。	
撮影場所：九州大学病院	

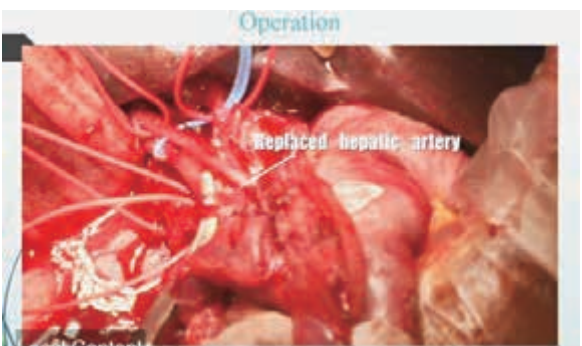
#912 第46回 APAN 会議 ラテンアメリカ (第16回 ラテンアメリカテレカンファレンス)

2018.08.08

【イベント名】 第46回 APAN 会議 ラテンアメリカ(第16回 ラテンアメリカテレカンファレンス)	【概要】 本テレカンファレンスはニュージーランドでのAPAN会議中に開催された。胃がんおよび食道がんの診断が遅れた場合、緩和ケアが非常に大切である。ブラジルのDr. Arantesは確立された新しい内視鏡緩和療法について、チリのDr. Orellanaは超音波内視鏡を利用する新しい選択肢を、日本のDr.鶴丸は画像下治療や放射線療法を提示した。異なる施設の参加者たちはプレゼンターと対話することができ充実した議論となった。
【期日】 2018.08.08	
【会場】 グランド ミレニアム オークランド (ニュージーランド), アレマナ病院 (チリ), コスタ・リカ大学 (コスタリカ), コスタリカ ガストロクリニック (コスタリカ), メキシコ国立医学・栄養センター (メキシコ), シャープマサトラン病院 (メキシコ), フライ アントニオ アルカルデ市民病院 (メキシコ), サンパウロ大学 (ブラジル), ブラジル癌研究所 (ブラジル), ミナスジェライス連邦大学 (ブラジル), セルジペ連邦大学(FUS) (ブラジル), 大阪国際がんセンター (日本), 九州大学病院 (日本)	
	
アレマナ病院の様子。	スクリーンに映し出される接続施設。
撮影場所：アレマナ病院	撮影場所：グランド ミレニアム オークランド
	
大阪国際がんセンターの様子。	提示されたスライド。
撮影場所：大阪国際がんセンター	撮影場所：グランド ミレニアム オークランド
	
九州大学病院から発表するDr.鶴丸（左）。	サンパウロ大学の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：サンパウロ大学

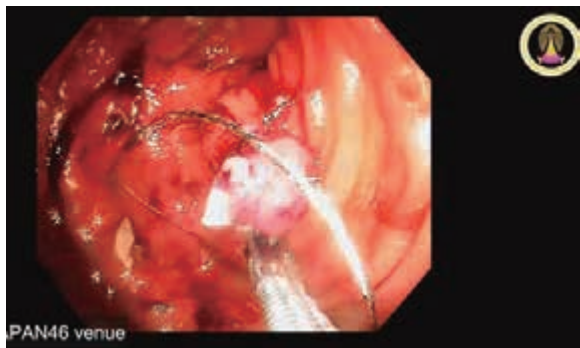
#913 第46回 APAN 会議 肝胆膵

2018.08.08

【イベント名】 第46回 APAN 会議 肝胆膵	【概要】 今回の肝胆膵セッションのトピックは肝胆膵疾患の現況と治療で、我々は肝胆膵手術分野の知識を共有した。それぞれの施設の外科医から肝胆膵手術の動画が提示され、すべての参加者が素晴らしい知見を得ることができた。その結果、第46回APAN会議肝胆膵セッションは医師、エンジニアにとって非常に有意義なものとなった。
【期日】2018.08.08	
【会場】 グラッド ミレニアム オークランド (ニュージーランド), ソウル大学ブンダン病院 (韓国), 北海道大学 (日本), 東北大学 (日本), 千葉大学 (日本), マラヤ大学 (マレーシア), サンウェイ・メディカル・センター (マレーシア), タイ国立がんセンター (タイ), パタン健康科学専門学校 (ネパール), カトマンズモデル病院 (ネパール), ネパール国立医学院 ビール病院 (ネパール), 九州大学病院 (日本)	
	
ソウル大学ブンダン病院の様子。	モニターに映し出される接続施設。
撮影場所：ソウル大学ブンダン病院	撮影場所：ソウル大学ブンダン病院
	
マラヤ大学からコメントする医師 (右)。	提示された手術動画。
撮影場所：カトマンズモデル病院	撮影場所：九州大学病院
	
千葉大学の様子。	カトマンズモデル病院からコメントする医師 (左)。
撮影場所：千葉大学	撮影場所：カトマンズモデル病院

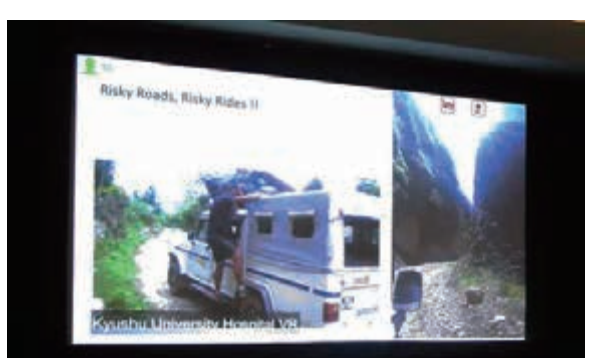
#914 第46回 APAN 会議 内視鏡 (第19回 内視鏡クラブ E-カンファレンス)

2018.08.08

【イベント名】 第46回 APAN 会議 内視鏡 (第19回 内視鏡クラブ E-カンファレンス)	【概要】 第19回のECEは第46回APAN会議との同時開催となった。第45回のAPANで最初に行った、“ECE’s Got Talent - 内視鏡映像コンテスト”の成功に続いて、今回も同様のコンテストを行った。オークランドの主会場を含んだ13施設が参加し、タイのチュラロンコン大学、インドの肝胆道科学センター、台湾の国立台湾大学、日本からは日本大学が発表を行った。症例の希少性と複雑さからチュラロンコン大学が2度目の優勝を果たした。エンジニア間では良い協力体制が見られた。
【期日】 2018.08.08	
【会場】 グランド ミレニアム オークランド (ニュージーランド), チョーライ病院 (ベトナム), チュラロンコン大学 (タイ), マラヤ大学 (マレーシア), マレーシア国立大学 (UKM) (マレーシア), 肝胆道科学センター (インド), 国立台湾大学 (台湾), パタン健康科学専門学校 (ネパール), マレーシアサイenz大学 (マレーシア), 日本大学 (日本), 九州大学病院 (日本), ヤンゴン第一医科大学 (ミャンマー), ヤンゴン第二陸軍病院 (ミャンマー)	
	
肝胆道科学センターの様子。	モニターに映し出される接続施設。
撮影場所：肝胆道科学センター	撮影場所：グランド ミレニアム オークランド
	
マレーシア国立大学 (UKM)の様子。	提示された内視鏡手術動画。
撮影場所：マレーシア国立大学 (UKM)	撮影場所：九州大学病院
	
九州大学病院では海外からの医師も参加した。	ヤンゴン第二陸軍病院の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：ヤンゴン第二陸軍病院

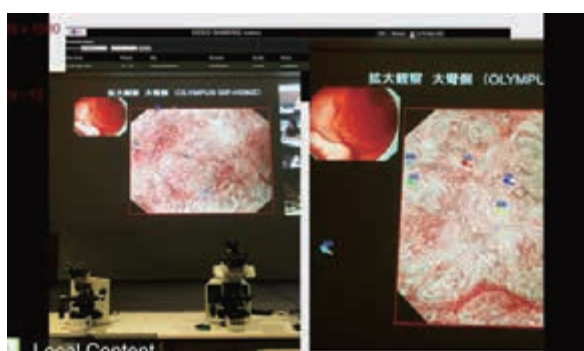
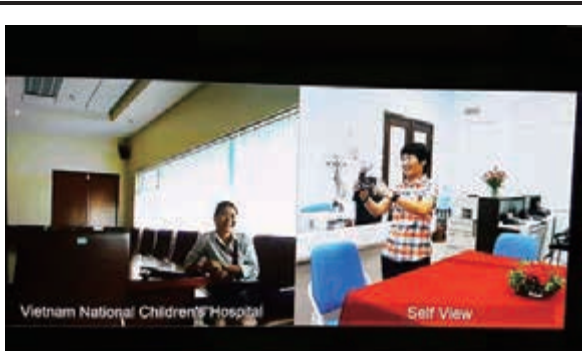
#915 第46回 APAN 会議 地域医療

2018.08.09

【イベント名】 第46回 APAN 会議 地域医療	【概要】 アジア、オーストラリア、北アメリカの3大陸からの参加者による本セッションは成功をおさめた。オークランドの座長・モデレータは円滑な会議進行に貢献し、各発表は時間通りに開始・終了することができた。アメリカ合衆国リモート・メディカル・テクノロジーズのMr. Donによる発表動画資料が会議前に共有されていなかったため、混乱を招いた。カトマンズモデル病院からの音声は小さく、カメラが頻繁に切り替わったがエンジニアが緊張していたのではないかと考えられる。活発な議論に参加しない参加者もいた。
【期日】2018.08.09	
【会場】 グラント ミレニアム オークランド (ニュージーランド)、カトマンズモデル病院 (ネパール)、パタン健康科学専門学校 (ネパール)、ドゥリケル病院 (ネパール)、ネパール地域医療遠隔医療センター (ネパール)、ネパール国立医学院 ビール病院 (ネパール)、フィリピン大学 マニラ総合病院 (フィリピン)、埔里キリスト教病院 (台湾) リモート・メディカル・テクノロジーズ (アメリカ合衆国)	
	
カトマンズモデル病院の様子。	ドゥリケル病院の様子。
撮影場所：カトマンズモデル病院	撮影場所：ドゥリケル病院
	
メイン会場から発表するMr. Jacob。	提示されたスライド。
撮影場所：グラント ミレニアム オークランド	撮影場所：グラント ミレニアム オークランド
	
パタン健康科学専門学校の様子。	座長のMr. Chiang (右) とモデレータのDr. Aria (左)。
撮影場所：パタン健康科学専門学校	撮影場所：グラント ミレニアム オークランド

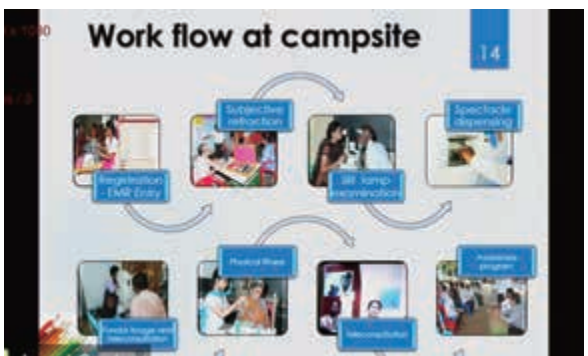
#916 ベトナムとの技術研修報告会

2018.08.14

【イベント名】 ベトナムとの技術研修報告会	【概要】 今回の会議の内容はベトナムの病院や医療訓練施設への遠隔医療モデルの導入に関するものであった。遠隔医療の技術は、教育、コンサルテーション、カウンセリング、医療支援、患者サービスへ適用することが可能であり、経済性や時間の効率性についても触れられた。ベトナムでの医療ケアにおいてこの遠隔医療のモデルは有用であると考えられる。
【期日】 2018.08.14	
【会場】 九州大学病院（日本）、ハノイ医科大学（ベトナム）、タイグエン医科薬科大学（ベトナム）、ナムディン看護大学（ベトナム）、ベトナム国立小児科病院（ベトナム）、ベトナム国立老年学研究所（ベトナム）、タイビン医科薬科大学（ベトナム）、ハイフォン医科薬科大学（ベトナム）	
	
技術研修の発表を行うMs. Anh。	ハノイ医科大学の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
提示されたスライド。	提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
モニターに映し出される接続施設。	九州大学病院の様子。
撮影場所：ハノイ医科大学	撮影場所：九州大学病院

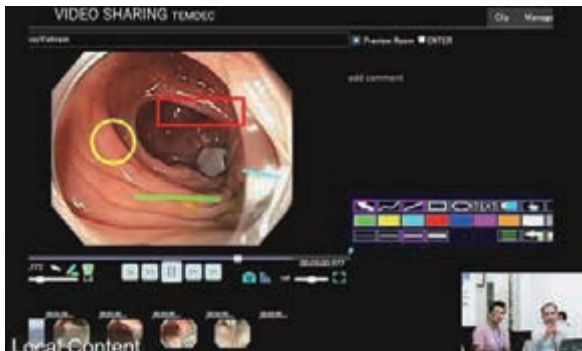
#917 インドとの技術研修報告会

2018.08.14

【イベント名】 インドとの技術研修報告会	【概要】 サンカーラ・ネスララヤ病院のMr. Ganiは日本の九州大学病院から、彼の技術者研修の体験について発表した。 本会には、Vidyoを用いてインドとネパールから7つの施設が接続した。九州大学病院での活動や、様々な種類のハードウェアやソフトウェアシステムについて学ぶことができる本研修に参加することは、エンジニアにとって有意義なことである。
【期日】 2018.08.14	
【会場】 九州大学病院（日本）、サンカーラ・ネスララヤ病院（インド）、アディティア・ビルラ サンカーラ・ネスララヤ病院（インド）、カマルナヤン・バジャジ サンカーラ・ネスララヤ病院（インド）、ジャワハルラール 医学教育研究大学院（インド）、ティルガンガ眼科研究所（ネパール）	
	
技術研修の発表を行う Mr. Gani。	和やかな雰囲気 of 各接続施設。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
提示されたスライド。	提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
ティルガンガ眼科研究所から質問する参加者。	カメラを操作するエンジニアの Mr. Sajid。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：グランド ミレニアム オークランド

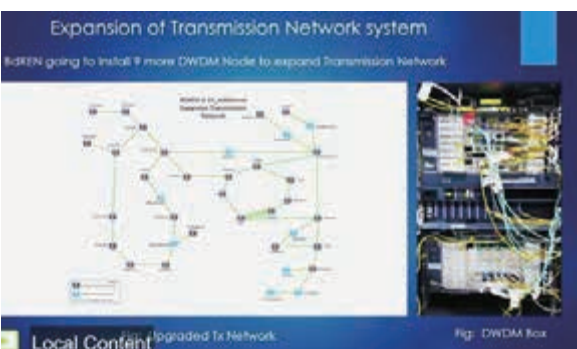
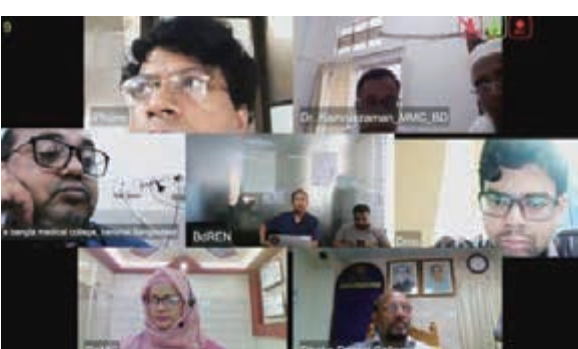
#918 ネパールとの技術研修報告会

2018.08.14

【イベント名】 ネパールとの技術研修報告会	【概要】 技術研修に参加したエンジニアたちの成果を共有するため、研修報告会がTEMDECで開催された。ネパールからきた2人のエンジニアがこの技術研修に参加し、遠隔医療のイベントのための準備について学んだことを共有した。この報告会にはネパールにある3か所の病院が参加した。
【期日】 2018.08.14	
【会場】 九州大学病院（日本）、カトマンズモデル病院（ネパール）、バタン健康科学専門学校（ネパール）、ネパール国立医学院 ビール病院（ネパール）、ドゥリケル病院（ネパール）	
	
技術研修の発表を行うMr. Niraj。	技術研修の発表を行うMr. Rojen。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
提示されたスライド。	提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
モニターに映し出される接続施設。	バタン健康科学専門学校の様子。
撮影場所：バタン健康科学専門学校	撮影場所：九州大学病院

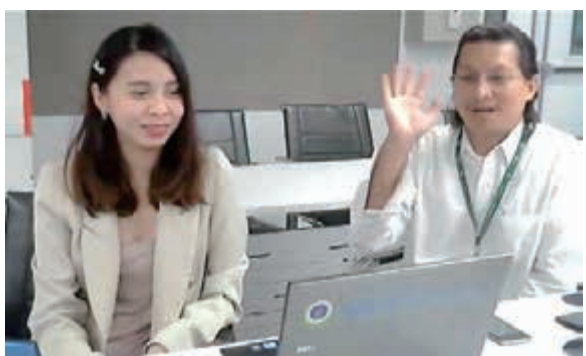
#919 バングラディッシュとの技術研修報告会

2018.08.14

【イベント名】 バングラディッシュとの技術研修報告会	【概要】 この技術研修報告会はトレーニングプログラムの最後に開催され、研修者の出身国であるバングラデシュの医療施設を複数接続して行われた。このプログラムの一番の目的は遠隔医療のプログラムを最初の段階からどのように計画していくかを学ぶことである。発表では、トレーニングプログラム期間中に習得した知識を共有した。プログラム全般を通して支援してくれたTEMDECチームにとっても感謝していた。
【期日】 2018.08.14	
【会場】 九州大学病院（日本）、ダッカ歯科大学・病院（バングラデシュ）、ランプル医科大学・病院（バングラデシュ）、（バングラデシュ）、シェレバングラ医科大学（バングラデシュ）、マイメンシン医科大学（バングラデシュ）、バングラデシュ研究教育ネットワーク（バングラデシュ）	
	
技術研修の発表を行うMr. Sajidul。	BdRENからPHCについて発表するProf. Maruf。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
提示されたスライド。	提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
バングラデシュ研究教育ネットワークの様子。	モニターに映し出される接続施設。
撮影場所：バングラデシュ研究教育ネットワーク	撮影場所：九州大学病院

#920 エンジニアワークショップ 4 (Post APAN 46)

2018.08.15

【イベント名】 エンジニアワークショップ 4 (Post APAN 46)	【概要】 二時間半に渡り、APANで開催された全9セッションの技術的なレビューが各セッションのチーフエンジニアから提示された。これまでAPAN期間中に行われていた本会であるが、今回はAPAN後に遠隔会議として執り行われた。APAN-TET やTtT研修の参加者、チーフエンジニア、その他にも活動的なエンジニアが参加し、全部で17施設を接続した。非常に活発なディスカッションが多くメンバーから交わされ、盛会のうち終了した。
【期日】 2018.08.15	
【会場】 九州大学病院 (日本), バタン健康科学専門学校 (ネパール), ネパール教育研究ネットワーク (ネパール), マラヤ大学 (マレーシア), マヒドン大学シリラ病院 (タイ), ジャワハルラール 医学教育研究大学院 技師自宅 Gorimedu (インド), 108 陸軍中央病院 (ベトナム), NASATI オフィス (ベトナム), アジア消化器センター (インド), 国立台湾大学 (台湾), ブラウウィジャヤ大学 (インドネシア), ディボネゴロ大学 (インドネシア), フィリピン先端科学技術機構 (フィリピン), ニンビン総合病院 (ベトナム), ティルガンガ眼科研究所 (ネパール)	九州大学病院からコメントするMs. Anh。
	撮影場所：九州大学病院
	
提示されたスライド。	提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
バタン健康科学専門学校の様子。	マヒドン大学シリラ病院の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院

#921 ベトナムのリハビリカンファレンス

2018.08.18

【イベント名】 ベトナムのリハビリカンファレンス 【期日】 2018.08.18 【会場】 ホーチミン市大学医療センター (ベトナム), バックマイ病院 (ベトナム), フエ中央病院 (ベトナム)	【概要】 ベトナム内の各地域からの施設が参加し、初めてのリハビリに関するテレカンファレンスが開催された。全ての発表は1か所から行われ、会場には200人以上が集まり、100人以上がオンラインで参加した。成功の秘訣は、興味深いプログラム作り、万全の準備、そして公式だけでなく非公式にも開催のアナウンスを広げることである。
 ホーチミン市大学医療センターの様子。 撮影場所：ホーチミン市大学医療センター	 ホーチミン市大学医療センターの様子。 撮影場所：ホーチミン市大学医療センター
 バックマイ病院から質問する医師（左）。 撮影場所：九州大学病院	 提示されたスライド。 撮影場所：九州大学病院
 フエ中央病院の様子。 撮影場所：フエ中央病院	 バックマイ病院の様子。 撮影場所：バックマイ病院

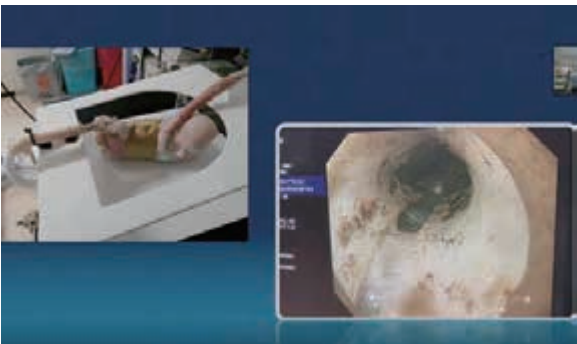
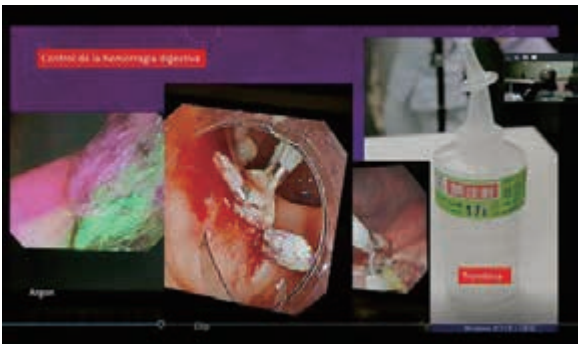
#922 日本小児循環器学会 遠隔配信セミナー

2018.08.19

【イベント名】 日本小児循環器学会 遠隔配信セミナー	【概要】 本セミナーは「2017年度GSK医学教育助成」により開催された、主として看護師や養護教諭を対象とした遠隔配信セミナーである。第1回目は小児心臓病を専門にする医師より、「知ってほしい新心疾患」「心臓病の学校管理」などの講演があり、沢山の参加者から好評を頂いた。次回は遠隔接続施設を増やして更に多くの参加者を募り、子どもたちの将来のために活かしていきたいと考えた。
【期日】 2018.08.19	
【会場】 ラーニングスクエア新橋（日本）、北海道大学（日本）、筑波大学（日本）、京都府立医科大学（日本）、九州大学病院（日本）	ラーニングスクエア新橋の様子。
	撮影場所：九州大学病院
モニターに表示される接続。	
撮影場所：九州大学病院	提示されたスライド。
	撮影場所：九州大学病院
九州大学病院の様子。	
撮影場所：九州大学病院	北海道大学の様子。 撮影場所：北海道大学

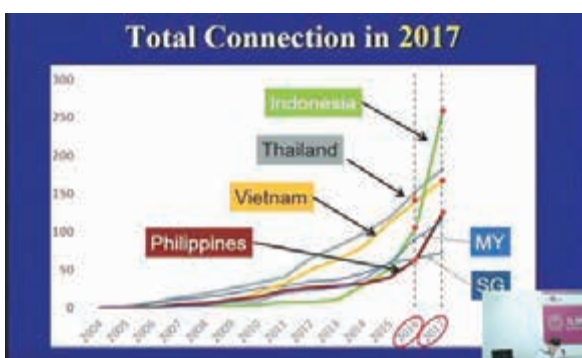
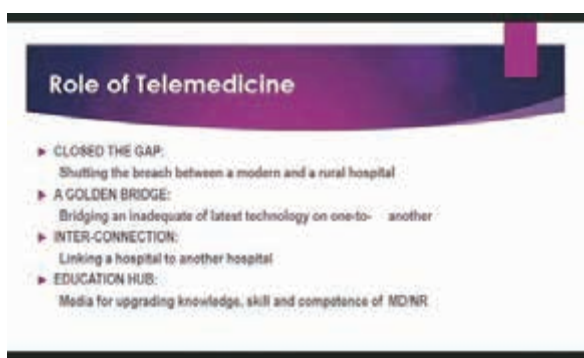
#923 ラテンアメリカとの内視鏡研修報告会

2018.08.23

【イベント名】 ラテンアメリカとの内視鏡研修報告会	【概要】 当院で1ヶ月の内視鏡研修を行った南米の医師たちが自施設に向けて、この研修で学んだことや感じたことを報告した。残念ながらエクアドルには接続することができなかったが、ボリビア、コロンビア、ウルグアイとの接続状態は良好で、沢山の質問とディスカッションが行われた。今後のコラボレーションにおいても大変有意義な報告会となった。
【期日】 2018.08.23	
【会場】 九州大学病院（日本）、九州大学病院 医師自宅；福岡（日本）、ウルグアイ共和国大学（ウルグアイ）、ボリビア日本病院（ボリビア）、ボゴタ・ザビエル大学（コロンビア）	
	
モニターに表示される接続。	発言するDr. Ebert。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
提示されたスライド。	提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
九州大学病院の様子。	ウルグアイ共和国大学の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：ウルグアイ共和国大学

#925 第3回 インドネシア遠隔医療ワークショップ

2018.08.30

【イベント名】 第3回 インドネシア遠隔医療ワークショップ	【概要】 インドネシア大学医学部・シプトマンガンカサモ病院の内科部門消化器科、インドネシア消化器内視鏡学会、TEMDECが年に1回の本イベントをジャカルタにて開催した。医師・エンジニアが、内視鏡の最新情報、サブスペシャリティ分野の拡大、技術、遠隔医療の進捗状況の4つの興味深いセッションに集まった。実りある議論が行われた。接続に関して多少の問題が起こったがすぐに解決された。
【期日】 2018.08.30	
【会場】 ホテル ボロブドゥール ジャカルタ (インドネシア), アイルランガ大学 (インドネシア), 九州大学病院 (日本)	
	
ホテル ボロブドゥール ジャカルタの様子。	Dr. Dadangからのあいさつ。
撮影場所：ホテル ボロブドゥール ジャカルタ	撮影場所：ホテル ボロブドゥール ジャカルタ
	
提示されたスライド。	提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
ホテル ボロブドゥール ジャカルタでの集合写真。	接続を調整するエンジニア。
撮影場所：ホテル ボロブドゥール ジャカルタ	撮影場所：ホテル ボロブドゥール ジャカルタ

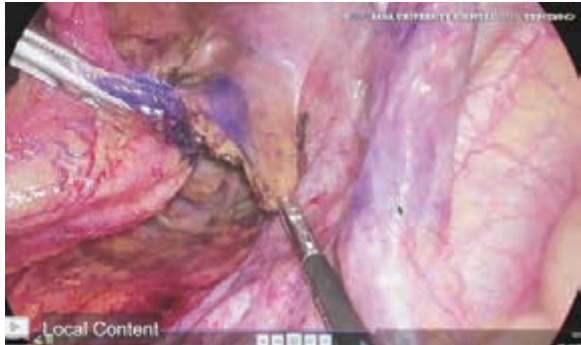
#928 ベトナムとの歯科研修報告会

2018.09.19

【イベント名】 ベトナムとの歯科研修報告会	【概要】 当院で1ヶ月の歯科研修を行ったベトナムの歯科医師が自身の施設に向けて、当院での研修で学んだことや感じたことを報告した。当院からも口唇口蓋裂の治療、特に骨移植について発表を行った。海外の歯科医師が口腔外科で研修を受けたのは初めての経験であった。今後もハノイ医科大学と連携をとる上で有意義な会となった。
【期日】 2018.09.19	
【会場】 九州大学病院（日本）、 ハノイ医科大学（ベトナム）	
	
歯科研修の発表を行うDr. Tuan。	2施設で質疑応答をする様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：ハノイ医科大学
	
提示されたCT画像のスライド。	ハノイ医科大学での様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：ハノイ医科大学
	
ハノイ医科大学から質問する歯科医師（右）。	カンファレンスは和やかに進んだ。
撮影場所：ハノイ医科大学	撮影場所：九州大学病院

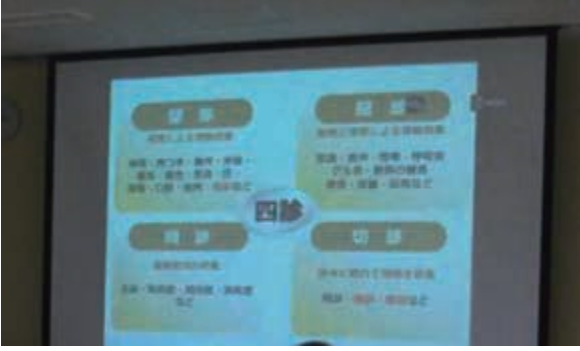
#930 第12回 佐賀大学手術ビデオカンファレンス

2018.10.02

【イベント名】 第12回 佐賀大学手術ビデオカンファレンス	【概要】 佐賀大学および関連施設を中心に7施設をネットワークで繋ぎ、年3～4回の内視鏡外科手術のビデオカンファレンスを開催している。今回は佐賀県医療センター好生館から腹腔鏡補助下直腸低位前方切除のノーカットビデオが提示され、手技の確認や改善点などの討論が行われた。
【期日】 2018.10.02	
【会場】 佐賀大学（日本）、佐賀県医療センター好生館（日本）、織田病院・祐愛会（日本）、高木病院・高邦会（日本）、唐津赤十字病院（日本）、久留米聖マリア病院（日本）、九州大学病院（日本）	
	
モニターに映し出される接続施設。	佐賀大学から指導するDr.能城（左）。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
提示された内視鏡手術動画。	JoinViewを利用した内視鏡手術動画。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
佐賀県医療センター好生館の様子。	久留米聖マリア病院の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院

#932 平成 30 年度第 2 回東洋医学会福岡県部会

2018.10.06

【イベント名】 平成 30 年度第 2 回東洋医学会福岡県部会	【概要】 今回のテーマは「漢方の腹診を極める」であった。教育講演では腹診の考え方の基本についての概論、また特別講演では講師の先生の深い学識と長年の臨床経験に基づいた腹診に関する講演を行った。最後に参加者が実際の腹診を体験する機会もあった。宮崎大学との接続は特に問題なかった。
【期日】 2018.10.06	
【会場】 九州大学病院（日本）、 宮崎大学（日本）	
	
九州大学病院の様子。	宮崎大学の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：宮崎大学
	
提示されたスライド。	九州大学病院で講演を行う Dr. 花輪。
撮影場所：宮崎大学	撮影場所：九州大学病院
	
腹診実技を中継する様子。	実際に腹診を行う参加者。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院

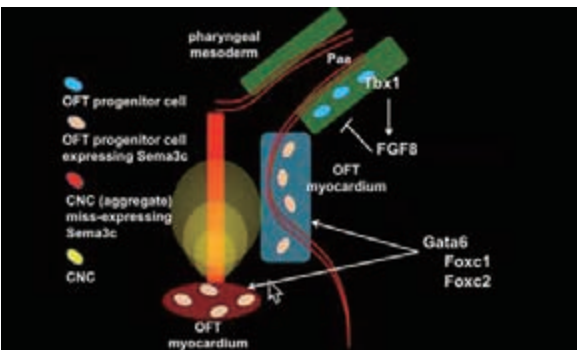
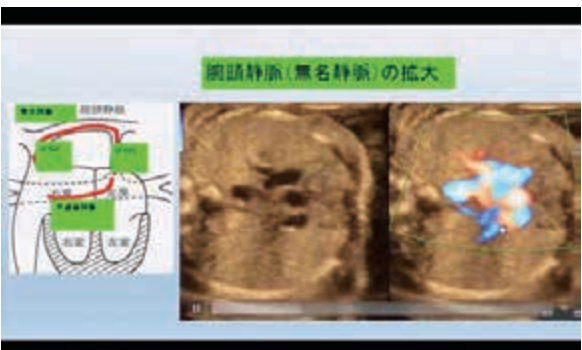
#933 第10回 フィリピン消化器内視鏡学会(PSDE) -内視鏡ライブ

2018.10.10

【イベント名】 第10回 フィリピン消化器内視鏡学会(PSDE) -内視鏡ライブ	【概要】 年に一度のPSDE（フィリピン消化器内視鏡学会）の学術大会であるENDOSCOPYCON Philippines 2018 において、2日目に内視鏡ライブ中継が行われた。いくつかのセッションが病院の内視鏡室から主会場へライブ中継された。優れた内視鏡医であるProf.上堂が、大阪から内視鏡的粘膜下層剥離術の特殊なデモンストレーションを披露した。大阪・マニラ両方の間で遅延なく、円滑な中継が行われた。
【期日】 2018.10.10	
【会場】 マニラホテル（フィリピン）、 大阪国際がんセンター（日本）、 マニラ医師病院（フィリピン）	内視鏡手術のライブ中継を行うDr.上堂（中央）。
撮影場所：マニラホテル	撮影場所：大阪国際がんセンター
	
大阪国際がんセンターからの内視鏡ライブ中継。	マニラ医師病院からの内視鏡ライブ中継。
撮影場所：マニラホテル	撮影場所：マニラホテル
	
マニラホテルでのエンジニアの様子。	主会場であるマニラホテルでの記念撮影。
撮影場所：マニラホテル	撮影場所：マニラホテル

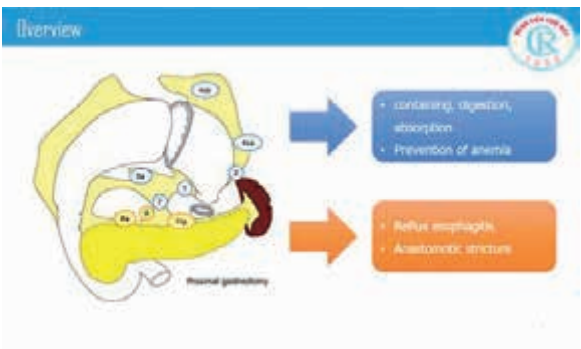
#934 第 70 回 神奈川胎児エコー研究会 アドバンス講座

2018.10.13

【イベント名】 第 70 回 神奈川胎児エコー研究会 アドバンス講座	【概要】 通算 7 回目となる胎児心エコーのアドバンス講座を実施した。演者は 3 遠隔会場と本会場の 4 会場から講演を行い、全国の 37 遠隔会場に向けて配信した。遠隔会場と本会場に、400 人以上が参加した。2 日間で計 21 演題および症例クイズ 2 回を行った。今回は、SINET から商業回線へ、H.323 から Vidyo へと大きな変更を実施したが、音声や画像は従来と同等レベルの品質を維持することができた。
【期日】 2018.10.13	
【会場】 一橋講堂 (日本), 九州大学病院 (日本), 鹿児島大学 (日本), 筑波大学 (日本)	
	
モニターに表示される接続施設。	九州大学病院の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
提示されたスライド。	提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
鹿児島大学の様子。	発表する Dr. 松岡。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院

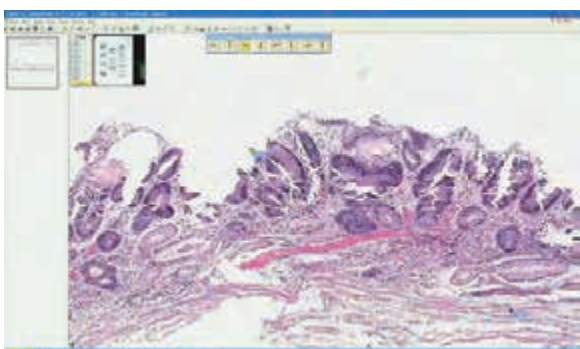
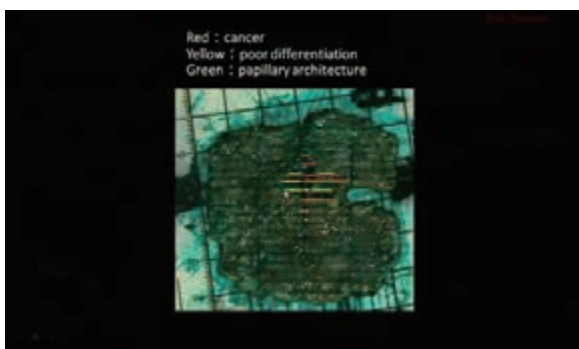
#935 第 19 回 筑波大学とチョーライ病院のテレカンファレンス

2018.10.16

【イベント名】 第 19 回 筑波大学とチョーライ病院のテレカンファレンス	【概要】 CRH から 3 名の消化器外科医が UTH に来ているタイミングで、共同研究も視野においてテレカンファレンスが実施された。CRH の Tien 先生と UTH の大和田先生から、各施設の手術部位感染症（SSI）についての発表ののち、CRH の Trung 先生からは腹腔鏡下近位胃切除術、UTH の大原先生からは術中インドシアニンググリーン注入による吻合部血流評価に関する発表があった。今後 SSI に関しては双方で研究を続ける意向が確認された。
【期日】 2018.10.16	
【会場】 筑波大学（UTH/日本）、 チョーライ病院（CRH/ベトナム）、 九州大学病院（KUH/日本）	
	
モニターに表示される接続施設。	提示された手術動画。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
提示されたスライド。	提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
筑波大学の様子。	九州大学病院の様子。
撮影場所：筑波大学	撮影場所：九州大学病院

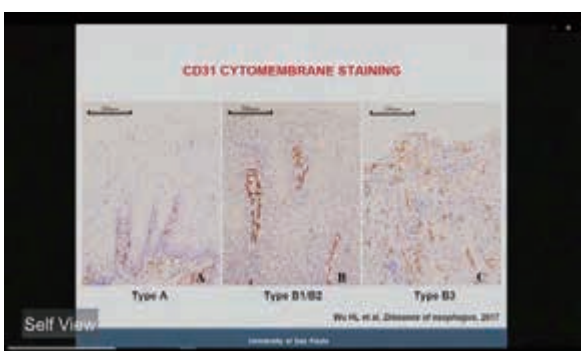
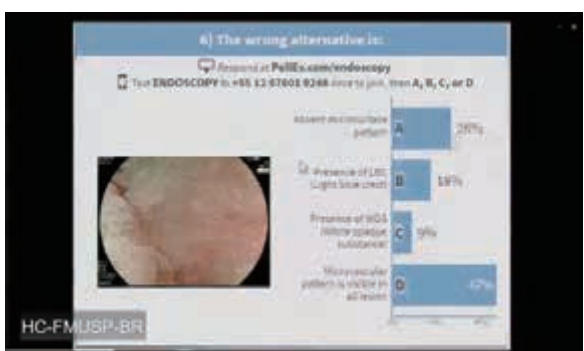
#936 第 28 回 北京協和大学との早期胃がんカンファレンス

2018.10.17

【イベント名】 第 28 回 北京協和大学との早期胃がんカンファレンス	【概要】 今回は 4 件の興味深い症例が提示され、参加した内視鏡医と病理医との間で活発なディスカッションが行われた。接続した施設間のネットワークは安定しており、相互のコミュニケーションは全ての過程において順調であった。中国本土では新しい接続施設として山東省立医院が加わった。これにより、この遠隔会議の参加施設は 8 つに広がった。
【期日】 2018.10.17	
【会場】 北京協和医院（中国）、復旦大学中山病院（中国）、天津医科大学（中国）、南方医科大学 南方医院（中国）、山東省立医院（中国）、順天堂大学（日本）、九州大学病院（日本）	
	
モニターに表示される接続施設。	天津医科大学の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：天津医科大学
	
テレポインターを使用した病理画像のディスカッション。	提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
復旦大学中山病院の様子。	北京協和医院の様子。
撮影場所：復旦大学中山病院	撮影場所：北京協和医院

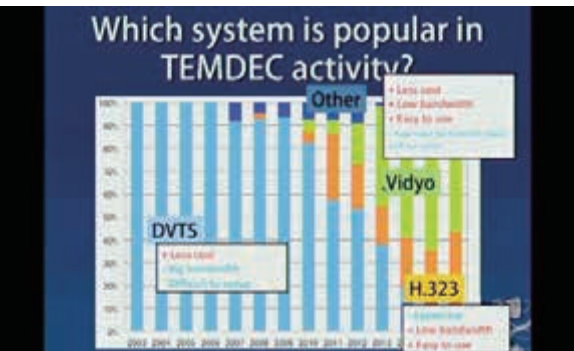
#937 第17回 ラテンアメリカテレカンファレンス

2018.10.18

【イベント名】 第17回 ラテンアメリカテレカンファレンス	【概要】 サンパウロ大学が17回目のテレカンファレンスを開催し、画像の拡大表示の重要性について議論した。セッションがより活性化し、この場で学ぶ知識が参加者により強く残るように、投票システムを用いて発表を行ったことはとても革新的であった。発表方法を改善することで今後のセッションはさらに興味深いものとなると思われる。
【期日】 2018.10.18	
【会場】 サンパウロ大学 (ブラジル), アレマナ病院 (チリ), チリ大学 (チリ), (コスタリカ), コスタリカ ガストロクリニック (コスタリカ), シャープマサトラン病院 (メキシコ), フライアントニオ アルカルデ市民病院 (メキシコ), ブラジル癌研究所 (ブラジル), パーゼ研究所病院 (ブラジル), ミナスジェライス連邦大学 (ブラジル), セルジペ連邦大学 (FUS) (ブラジル), 大阪国際がんセンター (日本), 九州大学病院 (日本)	
	
主催したサンパウロでは多くの参加者があった。	ブラジル癌研究所の様子。
撮影場所：サンパウロ大学	撮影場所：ブラジル癌研究所
	
提示された病理画像。	提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
大阪国際がんセンターの様子。	チリ大学の様子。
撮影場所：大阪国際がんセンター	撮影場所：チリ大学

#938 ミャンマーへのデモンストレーション

2018.10.18

【イベント名】 ミャンマーでのデモンストレーション	【概要】 ミャンマーに5つある医科大学のうち3つの大学を接続して、初めて遠隔医療のデモンストレーションを行った。各施設から自己紹介を行ったのち、九州大学より工藤助教によるアジア遠隔医療開発センターの紹介が行われた。各施設から送られてくる画像や音声の品質は良好で、ミャンマーの主要大学を接続した遠隔カンファレンスが開催可能であることが確認できた。
【期日】 2018.10.18	
【会場】 ヤンゴン第一医科大学（ミャンマー）、 マンダレー医科大学（ミャンマー）、 タウンジー医科大学（ミャンマー）、 九州大学病院（日本）	
	
モニタに映し出される接続施設。下はマンダレー。	九州大学病院の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
提示された画像。	提示された画像。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
タウンジー医科大学の様子。	ヤンゴン第一医科大学の様子。
撮影場所：タウンジー医科大学	撮影場所：ヤンゴン第一医科大学

#940 第 20 回 筑波大学とチョーライ病院のテレカンファレンス

2018.10.25

【イベント名】 第 20 回 筑波大学とチョーライ病院のテレカンファレンス	【概要】 2018 年 10 月 25 日にチョーライ病院との第 20 回ビデオカンファレンスを実施した。今回のテーマは膵頭十二指腸切除後の膵液漏でチョーライ病院と筑波大学から発表があったが、筑波大学からはチョーライ病院から研修に来ていた外科医から発表が行われた。またチョーライ病院からはロボット手術による膵頭十二指腸切除 22 例の経験が発表され、同院の症例の多さが理解できた。今回の発表は今後の共同研究につながると考える。
【期日】 2018.10.25	
【会場】 筑波大学（日本）、 チョーライ病院（ベトナム）、 九州大学病院（日本）	
	
モニタに映し出される接続施設。	チョーライ病院の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
提示された動画。	モニタに提示された手術動画。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：筑波大学
	
筑波大学の様子。	証明書を受け取るドクター。
撮影場所：筑波大学	撮影場所：筑波大学

#941 第5回 ロシアとの内視鏡テレカンファレンス

2018.10.29

【イベント名】 第5回 ロシアとの内視鏡テレカンファレンス	【概要】 5回目のロシアとの内視鏡テレカンファレンスは、早期胃がんの難しい症例に焦点を当てた。多発性早期胃がんや未分化がん、そしてロシア及びヨーロッパで初の胃底腺型腺癌の臨床例が提示された。診断方法と治療方針について、参加者と各部門の専門家が議論した。今回クリミアから初めての参加があったが、ほとんど問題なく資料提示も滞りなく実施された。
【期日】 2018.10.29	
【会場】 九州大学病院（日本）、ロバチェフスキー K+31 病院（ロシア）、ヤロスラヴリ地域癌病院（ロシア）、ヤロスラヴリ鉄道病院（ロシア）、ウラジオストク鉄道病院（ロシア）、ニジニ・ノヴゴロド地域臨床腫瘍センター（ロシア）、ハバロフスク鉄道病院（ロシア）、国立心臓・内科センター（キルギス）、中央アジア研究教育ネットワーク（キルギス）、順天堂大学（日本）、シンフェロポリ内視鏡専門センター（ウクライナ）	
	
モニタに映し出される接続施設。	九州大学病院の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
テレポインターを使用した画像のディスカッション。	ヤロスラヴリ地域癌病院の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：ヤロスラヴリ地域癌病院
	
ハバロフスク鉄道病院の様子。	ウラジオストク鉄道病院の様子。
撮影場所：ハバロフスク鉄道病院	撮影場所：ウラジオストク鉄道病院

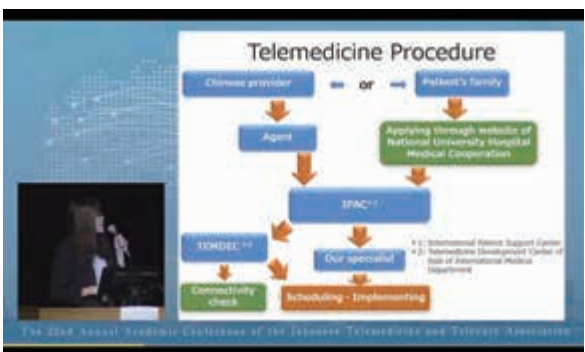
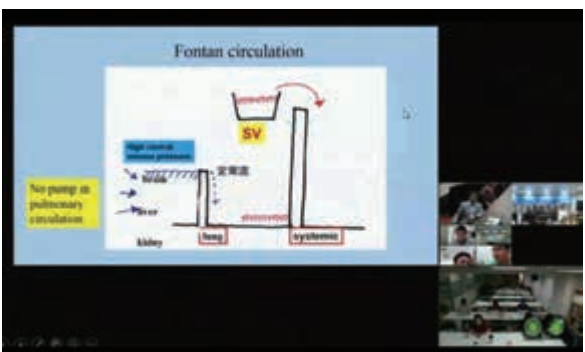
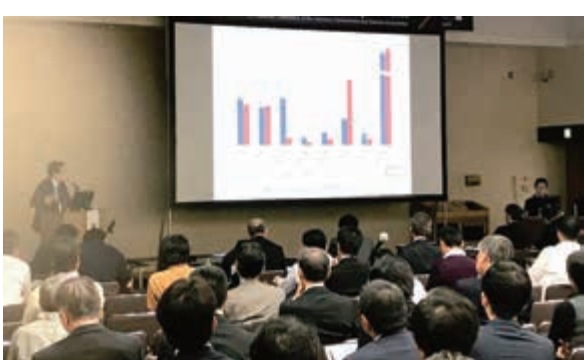
#944 第2回 国立大学病院国際化プロジェクト 国際化担当者会議

2018.11.02

【イベント名】 第2回 国立大学病院国際化プロジェクト 国際化担当者会議	【概要】 本会は例年遠隔接続を支援することで、本会場へ行けない方も自分の大学から参加することが可能となっている。今回も国際化への5つの提言について、各担当校より説明や報告がなされた。我々が担当する提言4では、千葉大学の中国との眼科プログラムや筑波大学のベトナムとのプログラムなど、国立大学による活動を紹介し、各国ワークショップや医工連携シンポジウムなど国際化についての活動報告をした。
【期日】2018.11.02	
【会場】 三重大学, 秋田大学, 筑波大学, 千葉大学, 山梨大学, 富山大学, 福井大学, 京都大学, 岡山大学, 徳島大学, 山口大学, 香川大学, 高知大学, 愛媛大学, 佐賀大学, 熊本大学, 宮崎大学, 琉球大学, 九州大学病院 (すべて日本)	モニタに映し出される接続施設。
	撮影場所：千葉大学
撮影場所：九州大学病院	
	提示された動画。
撮影場所：九州大学病院	佐賀大学の様子。
撮影場所：佐賀大学	
	山口大学の様子。
撮影場所：山口大学	福井大学の様子。
撮影場所：福井大学	

#946 第 12 回 アジア遠隔医療シンポジウム -1

2018.11.09

【イベント名】 第 12 回 アジア遠隔医療シンポジウム -1	【概要】 今回のアジア遠隔医療シンポジウムは、日本遠隔医療学会学術大会と合同で開催された。初日は両学会合同セッションが行われ、遠隔参加を含め 8 か国から 24 演題の発表および特別講演が行われた。国際遠隔医療、国際遠隔教育を中心に国内外の様々な分野における発表がなされ、活発なディスカッションが交わされた。なお、今回は同時通訳も行われた。
【期日】 2018.11.09	
【会場】 九州大学病院（日本）、ダグバン・ドクターズ・ビルラフラー記念病院（フィリピン）、ヤロスラヴリ地域癌病院（ロシア）、イラク日本大使館（イラク）、ムヒンビリ健康科学大学（タンザニア）、聖路加国際大学（日本）	
	
モニタに映し出される発表者と参加者。	九州大学病院の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
提示されたスライド。	提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
九州大学病院の様子。	会場に集まった参加者たち。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院

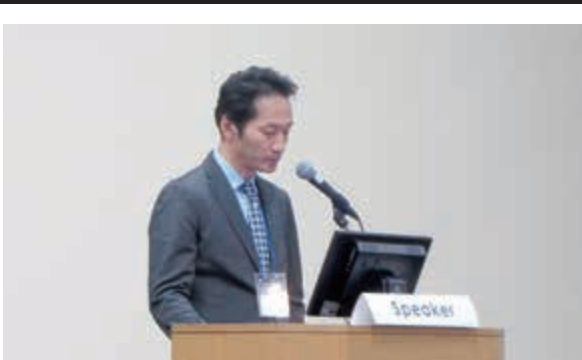
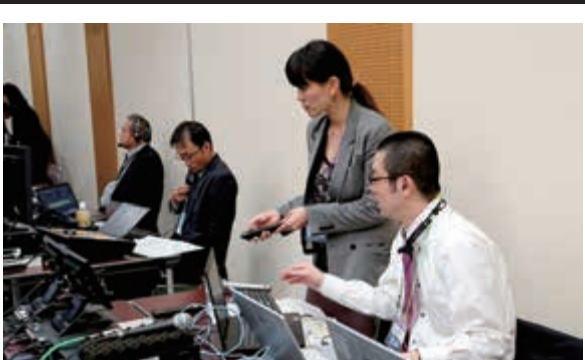
#947 第12回 アジア遠隔医療シンポジウム -2

2018.11.10

【イベント名】 第12回 アジア遠隔医療シンポジウム -2	【概要】 アジア遠隔医療シンポジウムの2日目は、活発に遠隔医療を行なっている国や施設からの発表が多数あった。その中にはTEMDECと関係なく、その施設が独自に行なっている遠隔医療も含まれており、発表者、会場参加者、遠隔での参加者の間で活発な質疑応答が行われた。また、アフリカセッションではアフリカの国々を接続し、これからの同地における遠隔医療について活発なディスカッションを行った。
【期日】2018.11.10	
【会場】 九州大学病院（日本）、マラヤ大学 技師自宅；クアラルンプール（マレーシア）、スリウィジャヤ大学 技師自宅；パレンバン（インドネシア）、フエ医科薬科大学 技師自宅；フエ（ベトナム）、オーストラリア・ニュージーランド消化器病国際トレーニング協会（オーストラリア）、コンラッド ソウル（韓国）、フィリピン ヘルスリサーチ・開発 協議会（フィリピン）、サンジャイ ガンジー医科学大学院（インド）、フィリピン先端科学技術機構 技師自宅；マニラ（フィリピン）、サンカーラ・ネスララヤ病院（インド） 	発表するDr. Ocampo。
モニタに映し出される接続施設。	撮影場所：九州大学病院
	
パネリストと遠隔からの参加者。	提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
サンカーラ・ネスララヤ病院の様子。	メイン会場に集まった参加者たち。
撮影場所：サンカーラ・ネスララヤ病院	撮影場所：九州大学病院

#948 大動脈弁再建術 (AVNeo) ビデオレクチャー

2018.11.10

【イベント名】 大動脈弁再建術 (AVNeo) ビデオレクチャー	【概要】 今回、第1回大動脈弁再建術 (AVNeo) ビデオレクチャーを3つの病院との間で実施しました。東邦大学医療センター大橋病院の尾崎先生により、自己心膜を使用した大動脈弁再建術に係るコンセプト、手技テクニック、使用される医療機器などに関して、臨床ビデオを交えたプレゼンテーションが実施されました。接続先からは、AVNeoに関して高い関心が示されました。
【期日】2018.11.10	
【会場】 九州大学病院 (日本), サクラ・ワールド病院 (インド), E ホスピタル (ベトナム), ハラバンキタ国立心臓血管センター (インドネシア)	
	
会場のスクリーンに映し出される接続施設。	E ホスピタルの様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：E ホスピタル
	
提示された経済産業省からの発表資料。	座長を務めるDr.宮本。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
発表するDr.小崎。	接続を調整するエンジニア。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院

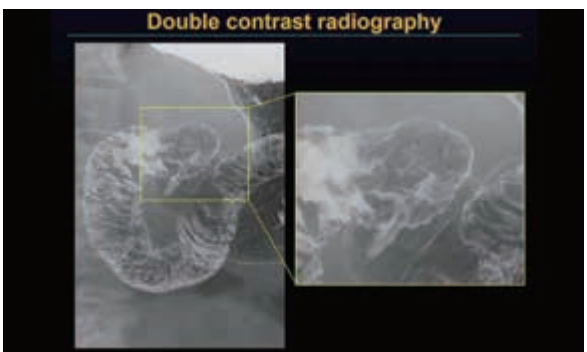
#949 第1回 アフリカ テレカンファレンス

2018.11.10

【イベント名】 第1回 アフリカ テレカンファレンス	【概要】 アフリカテレカンファレンスは、初めての試みとしては充実したものとなった。参加者は皆、それぞれの専門の医療分野に遠隔医療を取り入れることについてとても熱意を持っていた。インターネット接続は比較的良く、全ての参加者が発言して、議論や質問を交わすことができた。このカンファレンスがアフリカで遠隔医療を推進する第一歩となるであろう。
【期日】 2018.11.10 【会場】 九州大学病院 (日本), オバフェミ・アウオロウォ大学 (ナイジェリア), 西・中央アフリカ研究教育ネットワーク技師自宅; ラゴス (ナイジェリア), ウブントウネット アライアンス 技師自宅; Lagos (ナイジェリア), ラゴス大学教育病院 (ナイジェリア), ナイジェリア消化器・肝臓病学会 医師自宅; ラゴス (ナイジェリア), ウブントウネット アライアンス, マラウイ (マラウイ), ケープタウン大学 (南アフリカ共和国), キンシャサ大学 (コンゴ民主共和国), シンシナティ子供病院医療センター 医師自宅; シンシナティ (アメリカ合衆国), イラク 日本大使館 (イラク)	
モニタに映し出される接続施設。	発表するMr. Eyitayo。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
表示されたスライドと接続施設。	表示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
座長のDr.清水（左）とMr. Kim（右）。	接続を調整するエンジニア。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院

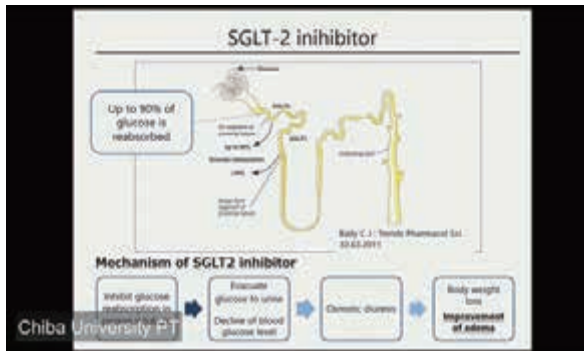
#953 メキシコ消化器内視鏡学会(AMEG) ビデオフォーラム

2018.11.19

【イベント名】 メキシコ消化器内視鏡学会(AMEG) ビデオフォーラム 【期日】 2018.11.19 【会場】 ユカタン国際会議場 (メキシコ), 九州大学病院 (日本), 大阪国際がんセンター (日本)	【概要】 メキシコ、メリダでの消化器関連学会週間に開催された遠隔症例検討に、九州大学病院のDr.原田、大阪国際がんセンターのDr.金坂が参加した。会場から積極的な参加があり、メキシコの主会場と日本の病院との間で活発な意見交換が行われた。大阪からはMentimeterを使ったクイズが提示され会は大変盛り上がったが、終了間際に日本からの音が聞こえなくなるトラブルが発生したのは残念だった。
	
ユカタン国際会議場の様子。	発表するDr.原田。
撮影場所：ユカタン国際会議場	撮影場所：九州大学病院
	
表示されたスライド。	表示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
質問する参加者。	座長の集合写真。
撮影場所：ユカタン国際会議場	撮影場所：ユカタン国際会議場

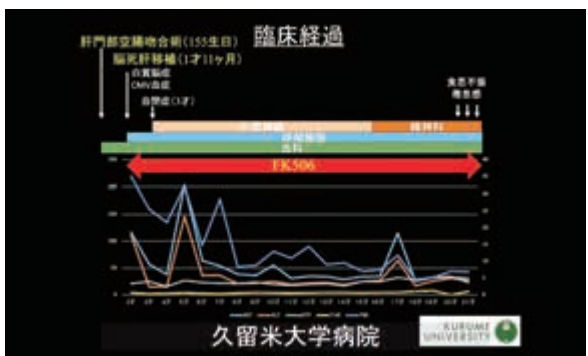
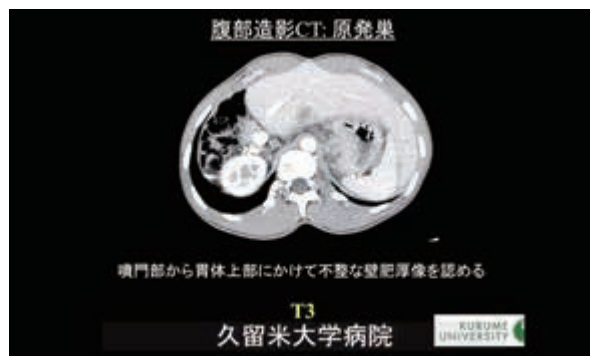
#954 第2回 国際医療コンソーシアム眼科テレカンファレンス

2018.11.21

【イベント名】 第2回 国際医療コンソーシアム眼科テレカンファレンス 【期日】2018.11.21 【会場】 千葉大学（日本）、 中国医科大学（中国）、 大連医科大学（中国）、 九州大学病院（日本）	【概要】 今年度の国際医療コンソーシアム眼科テレカンファレンスではチーム医療をテーマに、昨年の眼科に加えて糖尿病内科も加わって開催された。各病院の糖尿病網膜症の困難事例の相談や、千葉大学病院における糖尿病コンプリケーションセンターの取り組みなどを紹介した。日中の眼科医・糖尿病内科医が集う場やネットワークをつくることに貢献できた。
	
モニタに表示される接続施設。	大連医科大学の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：大連医科大学
	
表示されたスライド。	表示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
中国医科大学の様子。	千葉大学の様子。
撮影場所：中国医科大学	撮影場所：千葉大学

#955 第49回 九州・沖縄ブロック小児がん拠点病院テレビ会議

2018.11.26

【イベント名】 第49回 九州・沖縄ブロック小児がん拠点病院テレビ会議	【概要】 当番施設の久留米大学小児科をはじめとして、九州沖縄地域全17施設の小児科、小児外科医が参加した。
【期日】 2018.11.26	
【会場】 九州大学病院（日本）、九州がんセンター（日本）、福岡大学病院（日本）、産業医科大学（日本）、久留米大学（日本）、佐賀大学（日本）、佐賀県医療センター好生館（日本）、長崎大学（日本）、大分大学（日本）、熊本大学（日本）、熊本赤十字病院（日本）、宮崎県立宮崎病院（日本）、鹿児島市立病院（日本）、琉球大学（日本）、沖縄県立南部医療センター・こども医療センター（日本）、広島大学（日本）、北九州市立八幡病院（日本）	会議では、(1)症例提示、(2)討論会、(3)小児がんに関する会議開催案内等が行われた。画像や音声等に特にトラブルもなく、活発な討論が行われた。
	
モニタに表示される接続施設。	久留米大学の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：久留米大学
	
表示されたスライド。	表示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
コメントするDr.古賀。	鹿児島市立病院の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：鹿児島市立病院

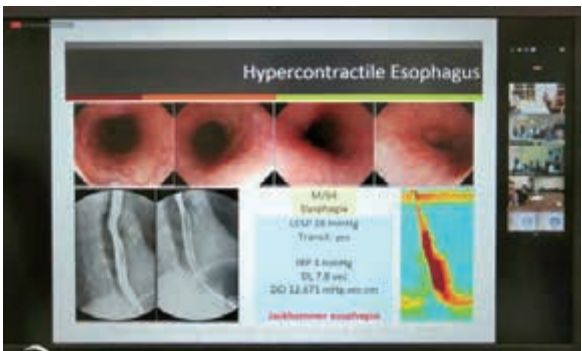
#956 第2回 九州・沖縄ブロック小児がん看護ネットワーク会議

2018.11.26

【イベント名】 第2回 九州・沖縄ブロック小児がん看護ネットワーク会議	【概要】 九州大学病院看護部が主催する小児がん看護カンファレンスに九州沖縄地区の小児がん連携病院12施設、隣接地区の中国地区より広島大学病院が参加した。「末梢静脈ライン、PICCなどの固定の方法と観察を含めたルート管理について」をテーマとして各施設から収集したアンケート結果をもとに意見交換が行われた。画像や音声等に特にトラブルもなく、活発な討論が行われた。
【期日】2018.11.26	九州大学病院看護部が主催する小児がん看護カンファレンスに九州沖縄地区の小児がん連携病院12施設、隣接地区の中国地区より広島大学病院が参加した。「末梢静脈ライン、PICCなどの固定の方法と観察を含めたルート管理について」をテーマとして各施設から収集したアンケート結果をもとに意見交換が行われた。画像や音声等に特にトラブルもなく、活発な討論が行われた。
【会場】 九州大学病院, 九州がんセンター, 福岡大学病院, 産業医科大学, 久留米大学, 佐賀大学, 佐賀県医療センター好生館, 長崎大学, 大分大学, 熊本大学, 熊本赤十字病院, 琉球大学, 北九州市立八幡病院, 広島大学 (すべて日本)	九州大学病院の様子。
	撮影場所：九州大学病院
モニタに表示される接続施設。	九州大学病院の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
佐賀大学医学部附属病院様 	
表示されたスライド。	提示した資料。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	長崎大学の様子。
撮影場所：長崎大学	久留米大学の様子。
撮影場所：久留米大学	撮影場所：久留米大学

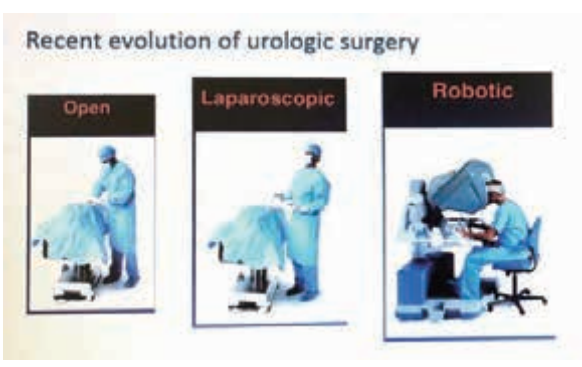
#963 第20回 内視鏡クラブ E-カンファレンス

2018.12.12

【イベント名】 第20回 内視鏡クラブ E-カンファレンス	【概要】 20回目となった今回は、ECEの主要メンバー数名が行ったAPDW 2018での講演の再確認となった。今回は13の施設を接続し、8つの施設がストリーミング視聴した。Zoomを使った遠隔会議システムが本カンファレンスで初めて導入されたが、会議後のアンケートで音質・画質の高さとセットアップが容易であることに高い満足度が得られたことが分かった。このシステムを使うことにより、プレゼンテーション中に演者本人がスライドをコントロールすることができる。
【期日】2018.12.12	
【会場】 マラヤ大学（マレーシア）、アサン医療センター（韓国）、チョーライ病院（ベトナム）、チュラロンコン大学（タイ）、マレーシア国立大学（UKM）（マレーシア）、チャンギ総合病院（シンガポール）、シンガポール総合病院（シンガポール）、国立台湾大学（台湾）、ブラウイジャヤ大学（インドネシア）、マレーシアサインズ大学（マレーシア）、九州大学病院（日本）、ヤンゴン総合病院（ミャンマー）、シンド泌尿器・移植センター（パキスタン）	
	
九州大学病院の様子。	国立台湾大学の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：国立台湾大学
	
表示されたスライドと接続施設。	マラヤ大学の様子。
撮影場所：マラヤ大学	撮影場所：マラヤ大学
	
チュラロンコン大学の様子。	ヤンゴン総合病院の様子。
撮影場所：チュラロンコン大学	撮影場所：九州大学病院

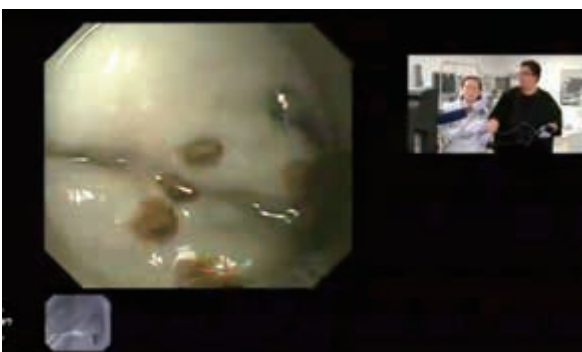
#965 第 21 回 筑波大学とチョーライ病院のテレカンファレンス

2018.12.20

【イベント名】 第 21 回 筑波大学とチョーライ病院のテレカンファレンス	【概要】 12 月 20 日、腎泌尿器外科分野でビデオカンファレンスが実施された。チョーライ病院からは腎臓腫瘍に対する腎部分切除のロボット手術、筑波大学附属病院からは膀胱全摘のロボット手術について発表があった。チョーライ病院のロボット手術が導入されて短期間での症例数増加は著しく、活発な協議が展開された。参加者は双方とも 15 名程度で、筑波大学の医師 2 名がチョーライ病院側から参加した。
【期日】 2018.12.20	
【会場】 筑波大学（日本）、 チョーライ病院（ベトナム）、 九州大学病院（日本）	
	
モニタに映し出される接続施設。	チョーライ病院から参加するDr.松村(左)とDr.秋山(右)。
撮影場所：チョーライ病院	撮影場所：チョーライ病院
	
提示されたスライド。	提示されたスライド。
撮影場所：筑波大学	撮影場所：チョーライ病院
	
チョーライ病院の様子。	筑波大学の様子。
撮影場所：チョーライ病院	撮影場所：筑波大学

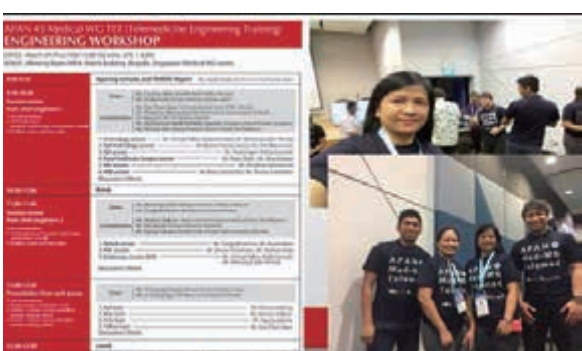
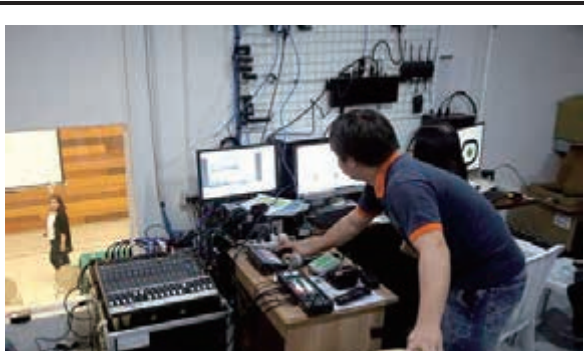
#966 第1回 ミャンマー遠隔医療ワークショップ

2018.12.21

【イベント名】 第1回 ミャンマー遠隔医療ワークショップ	【概要】 ミャンマーで高速ネットワークの整備がようやく始まった。これに合わせて遠隔教育システムの立上げを支援するためワークショップを開催した。ミャンマー側から医療の現状と課題が報告され、九大病院による遠隔教育プログラム紹介とライブデモが高い関心を集めた。さらに、ミャンマーでの遠隔教育プログラムについて真剣に話し合いが行われた。
【期日】 2018.12.21	
【会場】 ヤンゴン総合病院（ミャンマー）、 チュラロンコン大学（タイ）、 九州大学病院（日本）	
	
表示された接続施設。	発表するDr.松浦。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
内視鏡のデモンストレーション。	ESDのデモを行うDr. Majed（右）とDr. Lai（中央）。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
発言する参加者。	メイン会場での集合写真。
撮影場所：ヤンゴン総合病院	撮影場所：ヤンゴン総合病院

#969 第3回 フィリピン遠隔医療ワークショップ

2019.01.19

【イベント名】 第3回 フィリピン遠隔医療ワークショップ	【概要】 準備期間が非常に短かったにも関わらず、オーガナイザーは素晴らしいプログラムに仕上げた。フィリピン遠隔医療ネットワーク(TNP)でライブデモンストレーションを実施したのは初めてであったが、会は円滑に進み、参加者も多く集まった。遠隔発表では音声信号のトラブルにより遅延が起きたが、遠隔地側で上手く調整することができた。トピックの一つはフィリピン国内における遠隔医療の機器の標準化であった。今後の活動に対する指針が設立されることを願っている。
【期日】 2019.01.19	
【会場】 ダグパン・ドクターズ・ビラフラー記念病院、イロイロ市セント・ポール病院、ヴィセンテ・ソット記念医療センター、セントルークス医療センター ケソン市、フィリピン大学 マニラ総合病院、ダバオ ドクターズホスピタル、デ・ラ・サル大学メディカルセンター、マカティ メディカルセンター、アジア病院 医療センター、国立腎臓・移植センター (すべてフィリピン)	
	
発表するDr. Vivencioとモニタに映し出される接続施設。	コメントする参加者。
撮影場所：ダグパン・ドクターズ・ビラフラー記念病院	撮影場所：ダグパン・ドクターズ・ビラフラー記念病院
	
提示されたスライド。	提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
メイン会場でのグループ写真。	接続を調整するエンジニア。
撮影場所：ダグパン・ドクターズ・ビラフラー記念病院	撮影場所：ダグパン・ドクターズ・ビラフラー記念病院

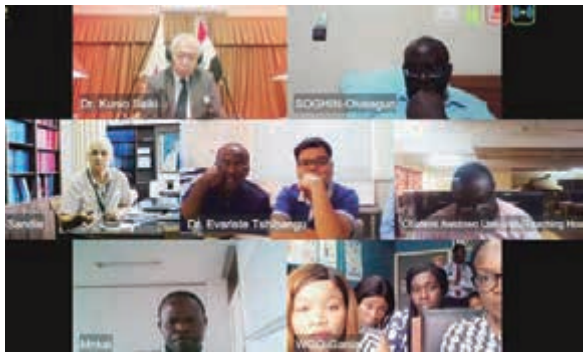
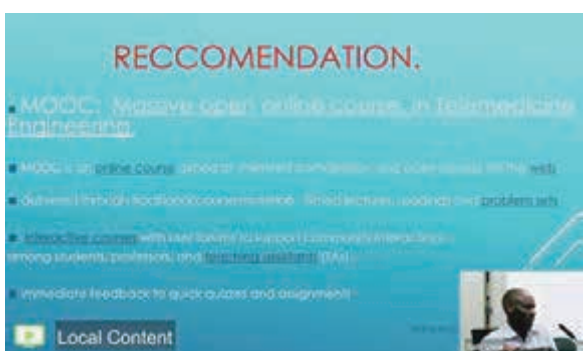
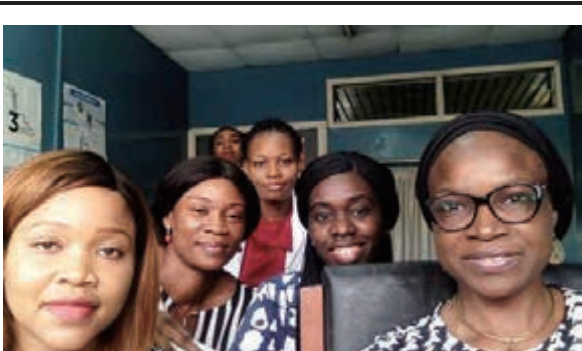
#971 ラテンアメリカとの内視鏡、技術研修報告会

2019.01.24

【イベント名】 ラテンアメリカとの内視鏡、技術研修報告会	【概要】 九州大学病院、TEMDECでの1か月間の内視鏡および遠隔医療技術に関する研修経験、日本文化や将来のプランについて研修に参加した医師と技術者が発表した。このセッションはとてつもない質の高いもので、今後のさらなる展開について考えるのに非常に刺激的なものとなった。本カンファレンスは期間中に得た全ての知識を発表し、TEMDECが中心に発展させたプロジェクトへの参加を促すことから研修の重要な部分であると言える。
【期日】 2019.01.24	
【会場】 九州大学病院（日本）、 ブラジル研究教育ネットワーク 遠隔医療部門(RUTE)医師自宅：ブラジル（ブラジル）、 ミナスジェライス連邦大学（ブラジル）、 エドガルド レバグリアティ マーティンス国立病院 医師自宅：リマ（ペルー）	九州大学病院の様子。
	撮影場所：九州大学病院
	
Mr. Leonardoから提示されたスライド。	Dr. Jimmyから提示されたスライド。
撮影場所：ミナスジェライス連邦大学	撮影場所：ミナスジェライス連邦大学
	
モニターに映し出される接続施設。	発表を行うDr. Carlos。
撮影場所：ミナスジェライス連邦大学	撮影場所：ミナスジェライス連邦大学

#972 第2回 アフリカ テレカンファレンス

2019.01.24

【イベント名】 第2回 アフリカ テレカンファレンス	【概要】 本会は全体的には成功したといえるだろう。少なくとも期待した参加者の半数が参加し、ナイジェリアの医師は遠隔医療に光明を見出し彼の施設での具体的な要望を提示した。しかし、TEMDECからの招待があったにも関わらず参加しなかったいくつかの施設は残念でならない。アフリカの医療施設に遠隔医療を広げるためにはまだTEMDECが有する膨大な量の情報が必要である。またほとんどの参加者が遠隔医療の基本的なコンセプトを理解していないようだった。このことは不安材料ではあるが、TEMDECの多大な遠隔医療活動の経験が解決するであろう。
【期日】2019.01.24	
【会場】 九州大学病院（日本）、大分大学（日本）、イラク日本大使館（イラク）、ケープタウン大学（南アフリカ共和国）、ラゴス大学教育病院（ナイジェリア）、ラゴス大学教育病院医師滞在先；Dakar（セネガル）、オバフェミ・アウオロウオ大学（ナイジェリア）、キンシャサ大学（コンゴ民主共和国）、タンザニア国立医学研究所（タンザニア）、ムヒンビリ健康科学大学（タンザニア）	
	
発表するMr. Tayo (It.).	モニターに映し出される接続施設。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
ESDトレーニング室からの内視鏡動画を中継する様子。	提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
ラゴス大学教育病院の様子。	ESDトレーニング室の様子。
撮影場所：ラゴス大学教育病院	撮影場所：九州大学病院

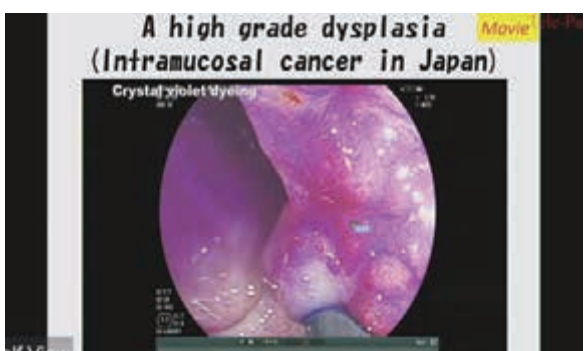
#976 第8回 内視鏡外科チームテレカンファレンス

2019.02.02

【イベント名】 第8回 内視鏡外科チームテレカンファレンス	【概要】 2019年2月2日に第8回内視鏡チームテレカンファレンスセミナーが開催された。医師、看護師、臨床工学技士らが参加し、全国6会場を結んでテレカンファレンスが行われた。今回は「多職種による内視鏡外科手術の医療安全」というテーマの下で、「ME業務の新たな展望」と「肥満手術における手術体位」についての議論、また「SSIに対する手術室での取り組み」と「JCIから見た多職種における医療安全」の特別講演が行われた。昨年に引き続き、メンチメーターを用いたリアルタイム投票が好評であった。
【期日】 2019.02.02	
【会場】 九州大学病院（日本）、北海道大学（日本）、順天堂大学（日本）、ジョンソン・エンド・ジョンソン名古屋支店（日本）、近畿大学（日本）、川崎医科大学（日本）	
	
ジョンソン・エンド・ジョンソン名古屋支店の様子。	モニタに映し出される接続施設。
撮影場所：ジョンソン・エンド・ジョンソン名古屋支店	撮影場所：九州大学病院
	
提示されたスライド。	メンチメーターを用いたリアルタイム投票。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
川崎医科大学の様子。	順天堂大学の様子。
撮影場所：川崎医科大学	撮影場所：順天堂大学

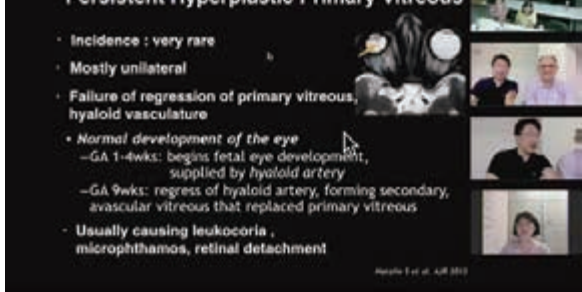
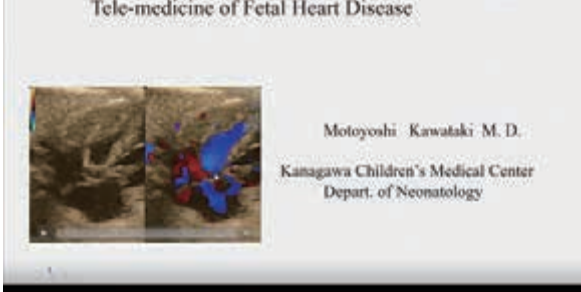
#977 第5回ボリビア内視鏡ワークショップ

2019.02.14

【イベント名】 第5回ボリビア内視鏡ワークショップ	【概要】 この遠隔講演は第15回国際先進的内視鏡研修コースの中で開催された。京都府立医科大学の吉田先生より、大腸腫瘍の診断と治療について講演があった。画像強調内視鏡検査の有用性や大腸ESDのコツについて、沢山の動画を用いたプレゼンテーションが行われ、会場の参加者は講演に聞き入っていた。音声、画像の品質は良く、ボリビアの多くの参加者にとって大変有用な講演となった。
【期日】2019.02.14	
【会場】 ボリビア・日本消化器センター（ボリビア）、 京都府立医科大学（日本）、 ドレクセル大学（アメリカ合衆国）、 九州大学病院（日本）	
	
メイン会場で座長を務めたDr. Ricardo。	スクリーンに映し出される接続施設。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：ボリビア日本消化器病センター
	
京都府立医科大学から講演を行うDr. 吉田。	Tele-Pointerを用いた内視鏡動画の提示。
撮影場所：京都府立医科大学	撮影場所：九州大学病院
	
ボリビア日本消化器病センターの様子。	九州大学病院から参加するDr. 森山。
撮影場所：ボリビア日本消化器病センター	撮影場所：九州大学病院

#978 第 47 回 APAN 会議 胎児医療

2019.02.19

【イベント名】 第 47 回 APAN 会議 胎児医療	【概要】 胎児セッションとしてはAPANで2回目となるセミナーを開催した。新しい診療分野である胎児診断に遠隔をいかに導入し、活用するかは近い将来の私達の務めである。遠隔カンファランス、遠隔教育、遠隔診断における各地域の取り組みが報告された。中でもクラウドに置いたソフト(4D view)とデータ(STIC画像)を使って遠隔で行うことができる遠隔STICセミナーについてのロサンゼルスからの発表には多くの質問が寄せられた。
【期日】 2019.02.19	
【会場】 テジョン コンベンションセンター (韓国), 胎児クリニック (台湾), クラウドブレイズ ソリューションズ合同会社 (アメリカ合衆国), 埼玉医科大学 (日本)	司会を務めるDr.川滝。
	コメントするDr. Khan (バングラデッシュより参加)。
撮影場所： テジョン コンベンションセンター	撮影場所：テジョン コンベンションセンター
	
提示されたスライド。	提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
埼玉医科大学の様子。	メイン会場の様子。
撮影場所：埼玉医科大学	撮影場所：テジョン コンベンションセンター

#979 第47回 APAN 会議 神経内科
(第19回 インドネシアとの神経内科カンファレンス)

2019.02.19

【イベント名】 第47回 APAN 会議 神経内科 (第19回 インドネシアとの神経内科カンファレンス)	【概要】 インドネシアとの神経内科カンファレンスは2017年から、難しい症例についての議論を促進し、神経免疫学分野での最新の知識を得るために、定期的に行われている。九州大学病院からは「抗MOG抗体陽性中枢神経性びまん性脱髄の症例」が、インドネシア大学からは「急性HIV感染による視神経脊髄炎類似症例」について発表が行われた。1.5時間に及ぶセッションは非常に有意義なものであった。
【期日】2019.02.19	
インドネシア大学から参加する座長のDr. Riwanti (中央)。	モニタに映し出される接続施設。
撮影場所：インドネシア大学	撮影場所：アイルランガ大学
	
ブラウィジャヤ大学の様子。	提示されたスライド。
撮影場所：ブラウィジャヤ大学	撮影場所：九州大学病院
	
サムラトランギ大学の様子。	スリウィジャヤ大学の様子。
撮影場所：サムラトランギ大学	撮影場所：スリウィジャヤ大学

#980 第 47 回 APAN 会議 眼科

2019.02.19

【イベント名】 第 47 回 APAN 会議 眼科	【概要】 90分間のセッションで、次の 4 件の発表が行われた。ベトナム国立眼科研究所Dr. Hienはベトナムでの瞼の美容手術の問題を、108 陸軍中央病院Dr. Nghiaは眼瞼の血管と神経に関する解剖学および臨床経験、第103陸軍病院Dr. Hanhは眼窩壁減圧術について、108 陸軍中央病院Dr. Minhは深刻な眼瞼下垂に対する新しい技術である前頭筋膜皮弁を発表した。全施設から活発な意見が飛び交い素晴らしいセッションとなった。
【期日】 2019.02.19	
【会場】 テジョン コンベンションセンター (韓国), 108 陸軍中央病院 (ベトナム), ベトナム国立眼科研究所 (ベトナム), 第 103 陸軍病院 (ベトナム), フエ中央病院 (ベトナム)	
	
108 陸軍中央病院から参加する座長のDr. Nghia (右)。	スクリーンに映し出される接続施設。
撮影場所：108 陸軍中央病院	撮影場所：108 陸軍中央病院
	
提示されたスライド。	第103 陸軍病院の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：第 103 陸軍病院
	
108 陸軍中央病院の様子。	フエ中央病院の様子。
撮影場所：108 陸軍中央病院	撮影場所：フエ中央病院

#981 第47回 APAN 会議 テクノロジー

2019.02.19

【イベント名】 第47回 APAN 会議 テクノロジー	【概要】 テクノロジーセッションでは、モバイルの遠隔医療に対する役割と影響に焦点を当て、各々の国や施設でのその開発・推進および革新について議論がなされた。台湾の Mr. Hsu、マレーシアの Prof. Vickneswaran、キルギスの Ms. Arianna が発表を行った。多くの事案が議論され互いに共有することができた。その結果、この1時間に及ぶセッションは非常に有意義なものとなった。
【期日】 2019.02.19	
【会場】 テジョン コンベンションセンター (韓国), マラヤ大学 (マレーシア), 萬芳医院 (台湾), 九州大学病院 (日本), 国家実験研究院 (台湾), (台湾), NASATI オフィス (ベトナム), 清華大学 (中国), 中央アジア研究教育ネットワーク (キルギス), チョーライ病院 (ベトナム), パタン健康科学専門学校 (ネパール)	座長の Mr. Chiang (左) と Mr. Zahir (右)。
	モニタに映し出される接続施設。
撮影場所：テジョン コンベンションセンター	撮影場所：九州大学病院
	
Mr. Hou から提示されたスライド。	Ms. Arianna から提示されたスライド。
撮影場所：テジョン コンベンションセンター	撮影場所：九州大学病院
	
マラヤ大学から参加する Prof. Vickneswaran (右)。	メイン会場でイベントをサポートするエンジニアたち。
撮影場所：テジョン コンベンションセンター	撮影場所：テジョン コンベンションセンター

#982 第 47 回 APAN 会議 肝胆膵

2019.02.20

【イベント名】 第 47 回 APAN 会議 肝胆膵	【概要】 本セッションの目的は肝胆膵疾病、治療法の現状と肝胆膵手術における知識を共有することであった。開腹及び腹腔鏡による肝臓切除や、胆嚢・膵臓の手術動画の提示がなされた。通信状況はスムーズであり、いくつかの施設が動画を提示し、それ以外の施設は提示された資料に対し質問を寄せた。双方向の議論が交わされ、本セッションは盛会のうち終了した。
【期日】 2019.02.20	
【会場】 テジョン コンベンションセンター（韓国）、ソウル大学ブングン病院（韓国）、北海道大学（日本）、東北大学（日本）、千葉大学（日本）、マラヤ大学（マレーシア）、サンウェイ・メディカル・センター（マレーシア）、パタン健康科学専門学校（ネパール）、カトマンズモデル病院（ネパール）、九州大学病院（日本）	
	
モニターに表示される接続施設。	コメントするチェアのDr. Han（右）。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：テジョン コンベンションセンター
	
提示された動画。	ソウル大学ブングン病院の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：ソウル大学ブングン病院
	
九州大学病院の様子。	東北大学の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：東北大学

#983 第 47 回 APAN 会議 内視鏡 (第 21 回 内視鏡クラブ E-カンファレンス)

2019.02.20

【イベント名】 第 47 回 APAN 会議 内視鏡 (第 21 回 内視鏡クラブ E-カンファレンス)	【概要】 第21回内視鏡クラブE-カンファレンスとAIG内視鏡カンファレンスが合同開催された。消化管分野で有名なアジア消化器センター (AIG)、近畿大学、チュラロンコン大学の3施設から内視鏡ライブが行われ、それ以外に11施設が参加した。AIGのDr. Kalapalaはスリーブ状胃切除術、近畿大学のDr. 樫田はハイブリッドESDを披露した。また、チュラロンコン大学の内視鏡チームからは膵胃吻合後の患者に対する、レーザー碎石術による膵管石除去と胃の消化管間質腫瘍切除が披露された。
【期日】 2019.02.20	
【会場】 テジョン コンベンションセンター (韓国)、マラヤ大学 (マレーシア)、チュラロンコン大学 (タイ)、近畿大学 (日本)、アジア消化器センター (インド)、シンド泌尿器・移植センター (パキスタン)、チョーライ病院 (ベトナム)、マレーシア国立大学 (UKM) (マレーシア)、マレーシアサインズ大学 (マレーシア)、チャンギ総合病院 (シンガポール)、パタン健康科学専門学校 (ネパール)、ヤンゴン総合病院 (ミャンマー)、九州大学病院 (日本)	
	
モニターに表示される接続施設。	ヤンゴン総合病院の様子。
撮影場所：アジア消化器センター	撮影場所：ヤンゴン総合病院
	
チュラロンコン大学からのライブ動画。	近畿大学からのライブ動画。
撮影場所：テジョン コンベンションセンター	撮影場所：テジョン コンベンションセンター
	
シンド泌尿器・移植センターの様子。	九州大学病院の様子。
撮影場所：シンド泌尿器・移植センター	撮影場所：九州大学病院

#984 ミャンマー歯科カンファレンス

2019.02.20

【イベント名】

ミャンマー歯科カンファレンス

【期日】 2019.02.20

【会場】

ヤンゴン歯科大学（ミャンマー）、
テジョン コンベンションセンター（韓国）、
九州大学病院（日本）

【概要】

九州大学口腔外科チームの医療援助に合わせて、ヤンゴン歯科大学との初めての遠隔カンファレンスを実施した。九大病院による過去のAPAN歯科分野の紹介があった。今後のミャンマーでの遠隔医療技術の可能性について討論され、ヤンゴン歯科大学との連携を築く良い機会となった。無線ネットワークによるZoomの接続は会話をするには問題がなかったが、医療動画の送信品質は十分ではなく、今後の技術調整の必要性が示された。



モニターに表示される接続施設。

撮影場所：九州大学病院



ヤンゴン歯科大学の様子。

撮影場所：ヤンゴン歯科大学



発言するDr. Linn Pe Than（中）。

撮影場所：ヤンゴン歯科大学



ヤンゴン歯科大学での集合写真。

撮影場所：ヤンゴン歯科大学



テジョン コンベンションセンターの様子。

撮影場所：テジョン コンベンションセンター

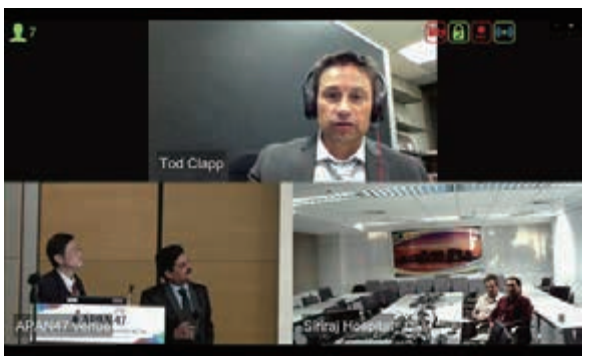
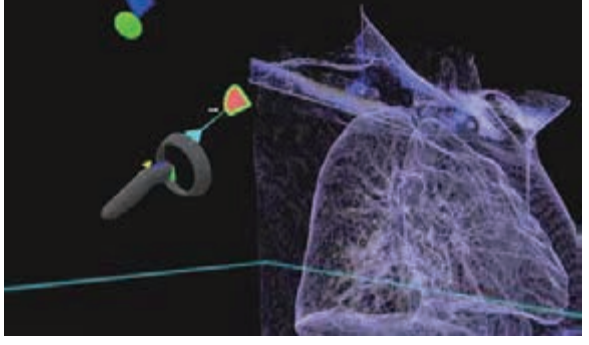


カンファレンスはカジュアルな雰囲気が進められた。

撮影場所：ヤンゴン歯科大学

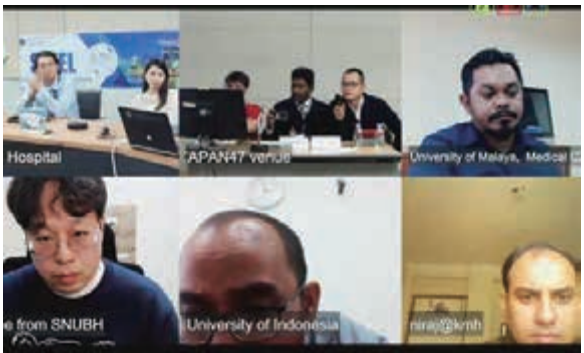
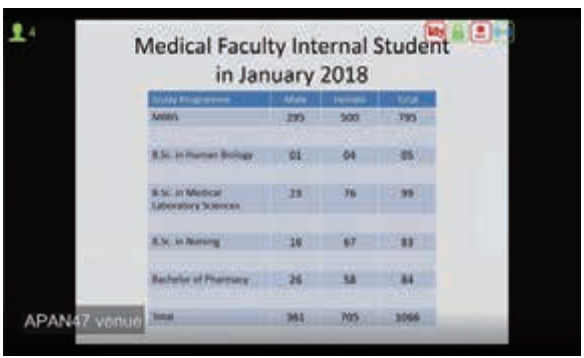
#985 第 47 回 APAN 会議 VR デモ

2019.02.21

【イベント名】 第 47 回 APAN 会議 VR デモ	【概要】 今回のメディカルワークショップでは、コロラド州立大学（CSU）の開発した医療バーチャル・リアリティ（VR）のデモを実施した。はじめに、医療 VR 発展の歴史と開発の背景を CSU から紹介、その後テジョン会場と CSU を遠隔で結んで共有した 3D 画像を使って各種操作を実演した。最後の 30 分は会場から募った 3 名の体験者に VR を体験していただき、使用感についての感想と高評価をいただき、本セッションは盛況に終了した。
【期日】2019.02.21	
【会場】 テジョン コンベンションセンター（韓国）、 コロラド州立大学（アメリカ合衆国）、 マヒドン大学シリラ病院（タイ）	モニターに表示される接続施設。
	司会を務める Dr. シェーン。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：テジョン コンベンションセンター
	
VRのデモンストレーション。	VRのデモンストレーション。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
本会場にて、VRを体験する参加者。	テジョン コンベンションセンターの様子。
撮影場所：テジョン コンベンションセンター	撮影場所：テジョン コンベンションセンター

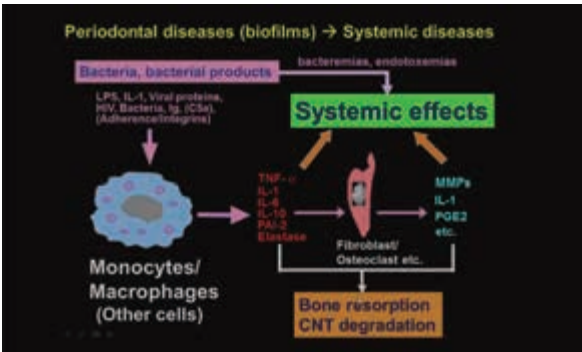
#986 第47回 APAN 会議 エンジニアワークショップ

2019.02.21

【イベント名】 第47回 APAN 会議 エンジニアワークショップ	【概要】 エンジニアワークショップは遠隔医療トレーニングプログラムの最後に実施される。今回はインターネットやメールで参加者を公募したため、多くの新しいメンバーが研修生として参加した。参加者からの施設や遠隔医療の活動紹介では、スリランカやバングラデシュの技術者や医師から発表があり、新しい情報が得られた。遠隔参加のチーフエンジニアを含めたセッションレビューは盛り上がり、有意義な会となった。
【期日】 2019.02.21	
【会場】 テジョン コンベンションセンター (韓国), 九州大学病院 (日本), ブラウィジャヤ大学 (インドネシア), マラヤ大学 (マレーシア), ソウル大学ブングダン病院 技師自宅; ソウル (韓国), マヒドン大学シリラ病院 (タイ), カトマンズモデル病院 (ネパール)	
モニタに映し出される接続施設。	発表するMr. Jeremy。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：テジョン コンベンションセンター
	
提示されたスライド。	賞を受け取るMr. Richard (右)。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：テジョン コンベンションセンター
	
質問をするMr. Nirajan (右)。	テジョン コンベンションセンターでの集合写真。
撮影場所：テジョン コンベンションセンター	撮影場所：テジョン コンベンションセンター

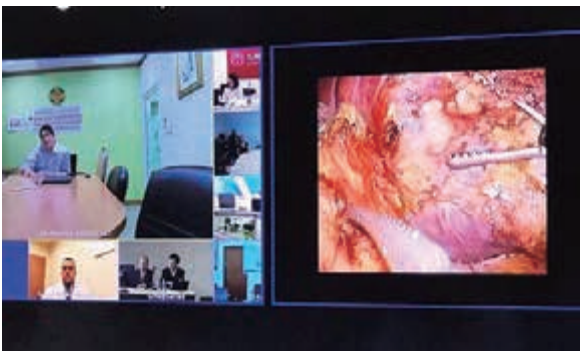
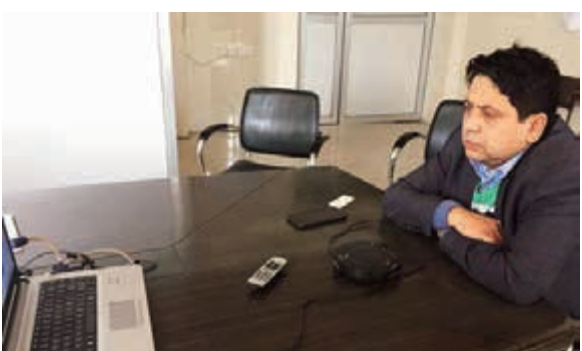
#987 第 47 回 APAN 会議 歯科

2019.02.21

【イベント名】 第 47 回 APAN 会議 歯科	【概要】 歯周疾患と全身性疾患の相互の影響については、既に科学的に立証されている。今回のカンファレンスでは、健康状態向上のための予防医学として、歯周疾患の予防と治療の重要性に焦点を当てることを試みた。セッションは成功し、知識を広めることができて非常に満足している。システムにはZoomが用いられ、通信状態も安定していた。またストリーミングによる同時配信もなされた。
【期日】 2019.02.21 【会場】 テジョン コンベンションセンター（韓国）、アイルランガ大学（インドネシア）、インドネシア歯科医師会（インドネシア）、広島大学（日本）、九州大学病院（日本）、東北大学（日本）、鹿児島大学（日本）、国立台湾大学（台湾）、ブラウイジャヤ大学（インドネシア）、インドネシア大学（インドネシア）、シアクアラ大学（インドネシア）	
	
モニターに表示される接続施設。	アイルランガ大学の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：アイルランガ大学
	
提示されたスライド。	司会を務めるDr.森山（左）とDr. Karlo（右）。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
東北大学の様子。	発表をするDr.西村。
撮影場所：東北大学	撮影場所：九州大学病院

#988 第 47 回 APAN 会議 低侵襲外科

2019.02.21

【イベント名】 第 47 回 APAN 会議 低侵襲外科	【概要】 マヒドン大学シリラ病院・医学部外科学低侵襲外科ユニットがMISセッションのホストを務めた。今回のトピックは先進的消化管手術である。特定の処置や医療における様々な技術的問題に対応する数多くの器具が開発されている。消化管のロボット手術についての発表があった。多くの施設からいくつかの医療技術に関する問題が挙げられた。H.323を利用した2Mbpsの通信において、画質・音質ともに良好だった。今回のプログラムは成功し、とても有意義なものとなった。TEMDECに感謝したい。
【期日】 2019.02.21	
【会場】 テジョン コンベンションセンター (韓国), マヒドン大学シリラ病院 (タイ), サミティヴェート病院スクムビット (タイ), マラヤ大学 (マレーシア), パタン健康科学専門学校 (ネパール), ジャワハルラール 医学教育研究大学院 (インド), アサン医療センター (韓国), 九州大学病院 (日本)	
	
マヒドン大学シリラ病院の様子。	モニタに映し出される接続施設。
撮影場所：マヒドン大学シリラ病院	撮影場所：九州大学病院
	
提示されたロボット手術の動画。	ジャワハルラール 医学教育研究大学院の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：ジャワハルラール 医学教育研究大学院
	
パタン健康科学専門学校の様子。	テジョン コンベンションセンターの様子。
撮影場所：パタン健康科学専門学校	撮影場所：テジョン コンベンションセンター

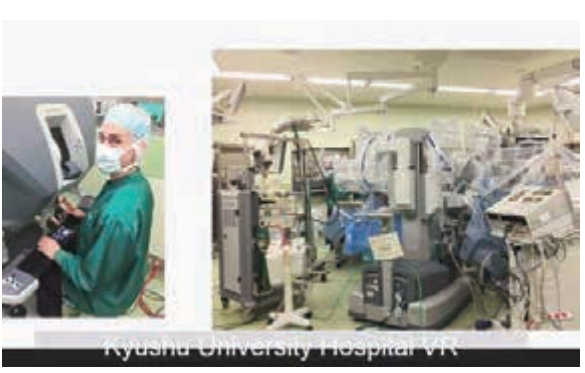
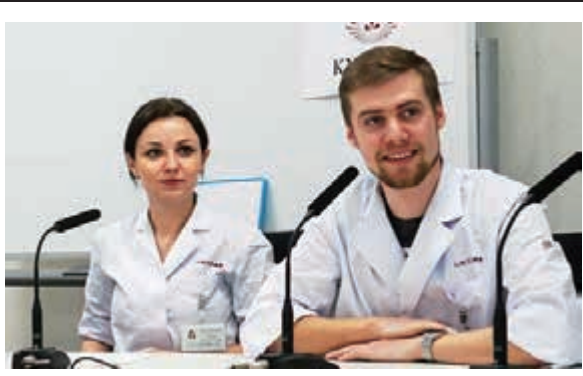
#989 第47回 APAN 会議 地域医療

2019.02.22

【イベント名】 第47回 APAN 会議 地域医療	【概要】 このセッションには、ネパールとインド中から地域医療に携わる様々な施設が参加した。主要なテーマは、参加者に対する医療や技術に関する知識の啓蒙を通じて、地域医療における持続可能なプログラムを促進することである。そのほかに低コストの手術や薬草など、地域医療に有益と考えられるトピックも紹介された。
【期日】 2019.02.22	
【会場】 テジョン コンベンションセンター（韓国）、カトマンズモデル病院（ネパール）、パタン健康科学専門学校（ネパール）、ドゥリケル病院（ネパール）、ネパール地域医療遠隔医療センター（ネパール）、チャリコート プライマリ・ヘルスケアセンター（ネパール）、ポカラ ネパールワイヤレス（NGO）（ネパール）、ネタジ・スバス・チャンドラ・ボース医科大学（インド）	
	
メイン会場で座長を務めるDr. Joshi。	モニタに映し出される接続施設。
撮影場所：テジョン コンベンションセンター	撮影場所：カトマンズモデル病院
	
提示されたスライド。	カトマンズモデル病院の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：カトマンズモデル病院
	
パタン健康科学専門学校の様子。	ネタジ・スバス・チャンドラ・ボース医科大学の様子。
撮影場所：パタン健康科学専門学校	撮影場所：ネタジ・スバス・チャンドラ・ボース医科大学

#990 ロシアとの内視鏡、外科研修報告会

2019.02.26

【イベント名】 ロシアとの内視鏡、外科研修報告会	【概要】 このトレーニングカンファレンスはロシアにおいて遠隔医療を推し進める上で重要である。研修生の所属病院やロシアの施設からたくさんの医師が参加した。ロシアからの3名の内視鏡医と外科医が九州大学病院での1ヶ月間の研修を通じて学んだこと、経験しことを発表し、参加者は彼らが医学だけでなく日本文化に関して貴重な経験をしたことを理解した。本カンファレンスにおける画質・音質は素晴らしかった。
【期日】2019.02.26	
【会場】 九州大学病院（日本）、サンクトペテルブルク鉄道病院（ロシア）、ウラジオストク鉄道病院（ロシア）、ニジニ・ノヴゴロド地域臨床腫瘍センター（ロシア）、極東連邦大学医療センター（ロシア）、ヤロスラヴリ地域癌病院（ロシア）、ロシア鉄道中央第一病院（ロシア）	
	
研修報告を行うDr. Gagaev（左）とDr. Kulakova（右）。	モニタに映し出される接続施設。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
提示されたスライド。	提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
研修報告を行うDr. Anastasia（左）とDr. Khalin（右）。	カンファレンス終了後の記念撮影。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院